

QRコードを読み取っていただくとより詳細なツアー紹介がご覧いただけます。ぜひご覧ください→



期間限定の祭り・イベントを楽しむ旅 3コースをご紹介します

夏の風物詩エジンバラ・フェスティバル
「ミラタリー・タトゥー」の大スペクタクル
北イングランドとスコットランドの旅

毎年エジンバラで開催される「ミラタリー・タトゥー」は迫力ある軍楽隊の演奏と華麗なパフォーマンスが融合した圧巻のショーです。隊列の美しい動きや壮大な音楽が会場を包み込み、観客を魅了します。一度は見てみたいスコットランドの夏の風物詩をぜひ体感しに行きましょう。



ラインの火祭りを楽しむ
ドイツの美しい街と
ボードン湖畔の旅

毎年ライン川沿いで開催され、古城やブドウ畑を背景に花火が打ち上げられるイベントです。ライトアップされた古城と夜空を彩る花火がとても幻想的な姿を見せてくれます。昼間とは全く違う姿を見せる「ラインの火祭り」を船上からゆっくりとお楽しみください。



ショパンコンクールも楽しむ
ポーランドの美しい街々と
世界遺産の旅

5年に一度のピアニスト憧れの舞台、ショパンコンクールが2025年ワルシャワで開催。コンクール入賞者によるコンサートチケットは競争率が非常に高いですが、このたびは上位入賞者のコンサートチケット(2日目)を確保いたしました。日本人ピアニストの活躍にも期待です。



ワールド航空サービス 大阪支店LINE

@671idobp



国内・海外ツアーの先行情内やおおすすめのコースを中心に、旬の情報をお届けします。ツアーのお申込みやパンフレットのご請求、催行状況のお問い合わせなども対応しておりますので、ぜひ登録ください。右記のQRコードをお読み取りいただくか、LINEアプリ内の「友だち検索欄」にIDを入力の上追加登録ください。

メールマガジン

ご登録はこちら



おすすめのツアーや添乗員の帰国レポート、最新情報が満載の視察レポートなどをメールマガジンでお届けします。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立
旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金
「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの
(1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
- ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
- ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
- ④ 食事の料金(機内食は除く。)
- ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
- ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
- ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料
- ⑧ 団体行動時の必要な心付け
- ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通関税、同空港利用料
- ⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもののうち(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの
上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
- (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
- (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加料金」
- (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
- (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
- (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について
(1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め決めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。
(2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光
船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他地理事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について
座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について
当社は、原則として時刻表に記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻表に記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

- 観光について：●=入場観光 ○=下車観光 □=ユネスコ世界遺産
- お食事：朝=朝食 昼=昼食 夕=夕食 機=機内食 □=食事なし 団=軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)
- 乗り物：✈=航空機 車=バス 電=列車 自=自動車 船=船 ロ=ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について
パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけるよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、おおよその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて
旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までに解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までに解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集型企画旅行代金又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準
ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2025年2月1日現在の運賃・料金を基準としております。

WEBもどうぞ **ワールド航空** 検索 <https://www.wastours.jp>

- 東京支店 TEL: 03-3501-4111 東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩
- 大阪支店 TEL: 06-6343-0111 大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣
- 名古屋支店 TEL: 052-252-2110 名古屋市中区栄3-14-7 RICO栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範明

- 九州支店 TEL: 092-473-0111 福岡市博多区博多駅前2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子
- 札幌支店 TEL: 011-232-9111 札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智
- 藤沢支店 TEL: 0466-27-0111 神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンバービル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光局長登録旅行業201号



世界各地へ テーマでご紹介
祭り、リバークルーズ、地球を歩く、ヨーロッパ・アルプス、
ワールド人気の旅、シルクロード、近場のアジア、船旅

大阪支店 おすすめの旅





西日本営業統括支店長
柴尾 祐樹

2025 MAY ~ 2025 OCTOBER

関西空港から世界各地へ

印象に残る感動の旅を 世界の鼓動に触れる こだわりの28コースをご用意しました！

夏から秋にかけて、関西空港発着を中心とした「大阪支店おすすめの旅」のパンフレットをお届けいたします。今回は新たなテーマが加わり、より一層旅選びを楽しんでいただける内容となっておりますので、ぜひ手に取ってご一読ください。新たに発表したのは「祭り・イベント」の旅です。エジンバラの夏の風物詩“ミリタリー・タトゥー”や、ライン川沿いで花火が打ち上げられる“ラインの火祭り”など、熱気が高まる現地の雰囲気を感じられる特別な企画をご用意しました。そして、季節到来の「ヨーロッパ・アルプスの旅」にもご注目ください。高山植物を楽しめる夏のコントラストが美しい秋に、雄大なアルプスを満喫できるこだわりのコースをご提案いたします。他にも、歴史ロマン溢れる「シルクロード」の旅や、前回に続き好評の「地球を歩く」シリーズの新企画、今注目を浴びる外洋クルーズ、リバークルーズもご用意しております。

また、私どもは旅選びの段階からお楽しみいただきたいと思います。パンフレットだけでなく、ホームページやメールマガジン、大阪支店公式LINEなど、様々な媒体を通じて旅の情報をお届けしておりますので、ぜひご登録ください。

有意義で心に残る旅をご提供いたしますので、この機会にぜひ海外へお出掛けください。



関西空港以外からご参加の皆様へ お住まいの地域から「特別参加プラン」でお得に移動！

このパンフレットでご紹介するコースは、各地からも便利にご利用いただける「お得な移動プラン」(※1)をご用意しております。お住まいの地域からの国内線航空券代や発着空港近郊の前泊・後泊のホテル代が、お得な追加料金でご利用いただけます。(※2) どうぞ、お気軽にご利用ください。(※1) 残席・残室に限りがあり、ご希望に添えない場合もございます。(※2) 但し、付帯条件がございます。詳しくは各支店までお問い合わせください。

【お得な移動プランの内容】 お住まいの地域からも、追加料金を加えてご参加が可能です。

往復国内線・・・追加料金¥10,000

往復国内線 + 前泊または後泊ホテル・・・追加料金¥15,000

往復国内線 + 前後泊ホテル・・・追加料金¥20,000

【宿泊予定ホテル】 関西空港近郊:関西エアポートワシントンホテルまたはアストンプラザ関西空港

絶景のアラスカ氷河湾クイーン・エリザベスの船旅 各地から羽田・成田まで往復国内線・・・追加料金¥16,000

※航空会社の指定および便の指定はできません。その他、付帯条件がございますので、詳しくはお問い合わせください。また、羽田～成田空港間のリムジンバス代金はお客様ご負担となります。

ホテルのグレードの記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

今号ではテーマで旅をご紹介します

INDEX

頁	テーマ	ツアータイトル	日数	出発月	地域
3	祭り・イベント	ミリタリー・タトゥー 北イングランドとスコットランドの旅	9	7月	ヨーロッパ
5	祭り・イベント	ラインの火祭りを楽しむ ドイツの美しい街とボーデン湖畔の旅	10	6月	ヨーロッパ
7	祭り・イベント	～ショパンコンクールも楽しむ～ ポーランドの美しき街々と世界遺産の旅	10	10月	ヨーロッパ
9	リバークルーズ	ヨーロッパ縦断大ラインとローヌの船旅	13	10月	ヨーロッパ
11	リバークルーズ	絶景のドウロ川クルーズとポルトガル歴史の村	11	10月	ヨーロッパ
13	地球を歩く	海の絶景とトスカナの田園風景キャンティトレイルを歩く	10	10月	ヨーロッパ
15	ビジネスクラス利用の旅	絢爛のアラビア ドバイ、アブダビの旅	7	8,9月	中近東
17	ヨーロッパ・アルプスの旅	4つの絶景山岳ホテルと氷河特急エクセレンスクラスの旅	11	8月	ヨーロッパ
19	ヨーロッパ・アルプスの旅	エンガディン地方の隠れ里シルスマリアと秘境ベルザスカの旅	9	9月	ヨーロッパ
21	ヨーロッパ・アルプスの旅	秋色のレマン湖畔と水辺の古都ルツェルン	9	10月	ヨーロッパ
23	ヨーロッパ・アルプスの旅	ドロミテの絶景とトレンティーノ地方の旅	10	7月	ヨーロッパ
25	人気の旅	バルセロナにはゆとりの3連泊 スペイン周遊の旅	11	10月	ヨーロッパ
27	人気の旅	美しきクロアチア、スロベニアとモンテネグロの旅	11	4,10月	ヨーロッパ
29	人気の旅	古代ギリシャの遺跡とエーゲ海の船旅	12	5,10月	ヨーロッパ
31	人気の旅	小国サンマリノ共和国とイタリア東海岸縦断の旅	11	5,9月	ヨーロッパ
33	人気の旅	秋色のラップランドと北極圏オーロラチャンスの旅	9	9月	ヨーロッパ
35	人気の旅	カルパチア山麓の古都とルーマニア郷愁の旅	10	7月	ヨーロッパ
37	人気の旅	コンボ、アルバニア、北マケドニアの旅	9	10月	ヨーロッパ
39	人気の旅	絶景のカッパドキアと悠久のイスタンブール	9	9月	中近東
41	人気の旅	東トルコ・ネムルート山とギョベクリ・テペ遺跡の旅	11	7,9月	中近東
43	人気の旅	オセアニア避暑計画 西オーストラリア マーガレットリバーとパース滞在の旅	9	8,9月	オセアニア
45	人気の旅	ジャカラングの季節 南部アフリカと喜望峰到達の旅	10	10月	アフリカ
47	人気の旅	キリマンジャロ山麓とケニア マサイマラ セレナホテル滞在の旅	10	8月	アフリカ
49	シルクロード	七彩丹霞も訪れる 古都西安から敦煌への旅	8	10月	アジア
51	シルクロード	西安からカシュガルへ 大シルクロード紀行 中国編	16	5,10月	アジア
53	近場のアジア	日本航空利用 世界遺産と歴史と自然の宝庫を訪ねて 武陵源・鳳凰古城・芙蓉鎮の旅	7	5月	アジア
55	船旅	日本航空ビジネスクラス・プレミアムエコノミークラス利用 絶景のアラスカ氷河湾クイーン・エリザベスの船旅	13	6,8月	クルーズ
57	船旅	白夜の時期のノルウェーとロフォーテン諸島へ 沿岸急行船南北10泊の船旅	14	7,8月	クルーズ

今号のテーマ

祭り・イベント …… 歴史や文化に彩られた世界各地のお祭りやイベントに身を投じる特別な旅。現地の人々が作り出す高揚に包まれ、非日常の感動を味わえます。

リバークルーズ …… ゆっくりとした川の流りに任せ、両岸には移ろいゆく景色が流れるリバークルーズの旅。田園風景や葡萄畑、美しい街並みを船上からの視点でお楽しみください。

地球を歩く …… 歩くからこそ楽しめる自然景観や、そこから見えてくる地域の魅力を味わっていただく旅。丘陵地帯、田園風景、海景色と変化に富んだイタリアの秋を満喫します。

ビジネスクラス利用の旅 …… 上質なサービスと広々とした空間で快適な空の旅も楽しみなコース。需要が高まるビジネスクラスの座席を確保しご案内します。

ヨーロッパ・アルプスの旅 …… ヨーロッパ大陸の8か国にまたがる、アルプス山脈を舞台とした旅。夏から秋の美しい山岳風景や、歴史ある街並みを訪ねるコースをご用意しました。

人気の旅 …… 毎年大好評いただいているコースでありながら、改善を重ね完成度が高まっているワールドの人気コースです。自信を持ってお勧め致します。

シルクロード …… 2025年、これまでの実績をもとに新たに旅路としてのシルクロードに焦点を充て、ツアーを企画しました。ぜひ、旅の醍醐味を今のシルクロードで感じてみてください。

近場のアジア …… 日本から近く、短いフライト時間でありながら、異国情緒あふれる風景や異文化に出会える近場のアジアの旅。

船旅 …… 移動中も景色を楽しみながら、ゆったりと寛ぐことができる船旅。今回は雄大な自然を満喫する寄港地、そして変化に富んだ景色を船上からもご堪能いただけます。

バルセロナにはゆとりの3連泊 スペイン周遊の旅 11日間



タホ川に囲まれた丘の上の町トレド (イメージ)



ツアープランナーより

首都マドリッドから南部のアンダルシア地方、そして北東部のバルセロナへ。スペインの代表的な見どころを網羅した決定版。どの町に宿泊するか、単に訪れるだけでなく歴史的背景を知ることができるか、適度なゆとりで印象に残る時間を過ごせるか、スペイン旅行の決定版的な旅であるからこそ細部にこだわりました。例を挙げるとマドリッドではなくトレドに2泊です。イスラム教、ユダヤ教、キリスト教、それぞれの宗教観が融合した世界遺産の町。旅はこの歴史溢れる町から始まります。アンダルシア地方ではイスラム王朝が遺した芸術性の高い建築物を中心に、古都セビリアとアルハンブラ宮殿のあるグラナダに宿泊してじっくりご案内します。旅の最後はバルセロナへ。ガウディの建築をはじめ、3連泊でお楽しみいただけます。

ここに注目。旅のポイント

スペインを代表する芸術や世界遺産を各都市連泊主体でじっくり

かつて数多の国が覇権を争い、多様な民族が共存してきたスペインだからこそ、地域毎に異なる魅力を持ち、見所は多岐に亘ります。王都マドリッドではプラド美術館にて絵画鑑賞を、アンダルシアではアラブ時代の夢の跡メスキータやアルハンブラ宮殿の見学を、そしてバルセロナではガウディの設計で知られるサグラダ・ファミリアなどの見学を楽しみます。(注

2)どれも見応えたっぷりの訪問地ばかりですので、ひとつひとつの訪問地での時間を十分にお取りするために、各都市連泊主体でご案内します。



プラド美術館ではスペイン王家の珠玉のコレクションを鑑賞します(イメージ)



完成時期も発表され注目を集めるサグラダ・ファミリア

様々な宗教観が融合し発展した中世都市 古都トレドに連泊

ウマイヤ朝やカスティーリャ王国の中心都市として発展し、キリスト教、イスラム教、ユダヤ教の文化が共存するスペイン史が凝縮された世界遺産の古都トレド。マドリッドからの半日観光が多い中、このたびは連泊。スペイン・ゴシック様式の最高傑作とも称される大聖堂や、トレドを愛したエル・グレコの代表作『オルガス伯の埋葬』があるサント・トメ教会などをご案内するとともに、中世の佇まいを残す旧市街の散策もお

楽しみいただけます。



曲がりくねった道が続く旧市街は、まるで迷路のようでイスラム時代の面影が感じられます



内部の装飾も見事なトレドの大聖堂

バルセロナに3連泊し、ガウディ建築をじっくりと堪能

バルセロナでは散策に便利な旧市街のホテルに3連泊。ガウディ建築の代表格、完成時期も発表され注目を集めるサグラダ・ファミリアやグエル

公園をじっくりと訪ねます。市民の台所、活気あるポケリア市場や旧市街散策ではカタルーニャ音楽堂(外観)もご案内します。



ガウディの才能が見事に体現されたグエル公園

アンダルシアに花開いたイスラム王朝時代の文化、芸術を堪能します

アンダルシアの州都、世界遺産セビリア。アルカサルやかつてモスクの尖塔だったヒラルダの塔が建つスペイン最大級のカテドラルなどをじっ

りとご案内します。コルドバに立ち寄り、キリスト教世界とイスラム教世界の融合建築であるメスキータもご案内します。



スペイン最大級の大きさを誇るセビリアのカテドラルとヒラルダの塔(イメージ)



イスラム時代の柱が美しいコルドバのメスキータ

イスラム芸術の最高傑作アルハンブラ宮殿(注2)

かつてイスラム教徒たちがグラナダの地において、高度な建築技術を駆使し造り上げた最高傑作であるアルハンブラ宮殿。あまりの美しさに、カトリックが国土を回復した後もあえて破壊をせずその堂々たる姿を後世に残しました。このたびはグラナダに宿泊することで、夕食後にはライトアップされたアルハンブラ宮殿もご覧

いただけます。日中とはまた違った幻想的な景観をお楽しみください。(注2)



世界遺産アルハンブラ宮殿

ご宿泊ホテル

■トレド：パラドール・デ・トレド

蛇行するタホ川に囲まれた世界遺産トレド。エル・グレコも絵にしたトレドの全景を望むパラドールに宿泊します。
※2名様利用の客室のベッドタイプがダブルベッドとなる場合があります。



歴史を感じさせるパラドール外観



レストランから旧市街を一望できます

- セビリア：ホテル・エスぺリア・セビリア ※シャワーのみ客室となります。
- グラナダ：メリア・グラナダ ※シャワーのみ客室となります。
- バルセロナ：カタロニア・アシャンブラ1864

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみ客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：エミレーツ航空		ツアーコード：EUJ370Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・11日間】 10月8日(水)		エコノミークラス利用 ¥798,000	ビジネスクラス利用 ¥1,318,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥180,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：国際線全区間(関空〜ドバイ〜マドリッド・バルセロナ間往復)			
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000・2024年12月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港23:45発→	深夜、関西空港より、航空機にてドバイへ。	(機中泊) □□□
2	ドバイ04:50着 ドバイ07:40発→ マドリッド13:25着 トレド18:00着	航空機を乗り換え、マドリッドへ。 着後、歴代の王家のコレクションを展示する●プラド美術館へ。 その後、古都トレドへ。 夕刻、トレド着。宿泊は国トレド旧市街を望むパラドールです。 【2連泊】(トレド泊) 機中泊	
3	トレド	午前、国古都トレド旧市街の徒歩散策へ。エル・グレコの祭壇画「聖衣剥奪」のある●カテドラル、イスラム教とキリスト教が融合した●サント・トメ教会を見学します。 午後、自由行動。	(トレド泊) 朝昼□
4	トレド07:30発→ マドリッド10:30着 コルドバ12:16着 セビリア18:00着	朝、マドリッドに向かい、高速鉄道AVEに乗り。スペイン中部を走り、アンダルシア地方のコルドバへ。(注1) 着後、コルドバの観光。かつての大モスクが大聖堂へと改築された●メスキータへご案内します。 その後、セビリアへ。	【2連泊】(セビリア泊) □□夕
5	セビリア	午前、セビリアの観光。●カテドラルや○ヒラルダの塔、コロンブスやマゼランの自筆文書を擁する●古文書館、イスラム風の王宮●アルカサルにご案内します。 午後、自由行動。 昼食はご希望の方は地元の人々で賑わうバルにご案内します。夜、ご希望の方は、タブラオでフラメンコ鑑賞にご案内します(実費)。	(セビリア泊) 朝□夕
6	セビリア郊外08:30発→ プリエゴ・デ・コルドバ グラナダ15:00着	午前、グラナダに向かいます。 途中、中世のイスラム教徒たちが旅したカリフ王国ルートに位置するプリエゴ・デ・コルドバに立ち寄りします。 グラナダ着後、イスラム建築の最高傑作とも称される●アルハンブラ宮殿(注2)やヘネラリフエ庭園を見学します。 夕食後、ライトアップしたアルハンブラ宮殿(外観)をご覧ください。 (グラナダ泊) 朝昼夕	
7	グラナダ12:55発→ バルセロナ14:20着	午後、国内線にてバルセロナへ。(注1) 着後、バルセロナ旧市街の散策へ。ポケリア市場、○カタルーニャ音楽堂などをご案内します。	【3連泊】(バルセロナ泊) 朝□夕
8	バルセロナ	本日は終日、ガウディ建築にふれていただく一日です。 午前、●サグラダ・ファミリア(注2)をじっくり見学します。 午後、●グエル公園へご案内します。	(バルセロナ泊) 朝昼□
9	バルセロナ	ご希望の方は、 ■ 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散策へご案内します。 終日、自由行動。 夕食は、ガウディ建築のカサミラのレストラン「エル・カフェ・デ・ラ・パドレラ」にてお召し上がりください。(注3)	(バルセロナ泊) 朝□夕
10	バルセロナ15:30発→	午後、バルセロナ空港より航空機にてドバイへ。	(機中泊) 朝□機
11	ドバイ00:15着 ドバイ03:00発→ 関西空港17:15着	着後、ドバイにて航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夕刻、関西空港に到着後、解散。	機中泊

(注1)鉄道や国内線の発着時刻は、変更となる場合があります。スーツケースの重量は23kgまでお願い致します。

(注2)アルハンブラ宮殿およびサグラダ・ファミリアに関しては、昨今、事前予約が難しい状況となっております。また、アルハンブラ宮殿の予約には訪問者の氏名とパスポート情報が必要となります。出発日の30日前に予約を試みますが、予約が出来なかった場合には、入場料をご返金させていただきます(7日午前もアルハンブラ宮殿見学のための予備金としております)。予めおきみおきの上、ツアーへのお申し込みをお願いいたします。尚、入場出来る事が参加の条件というお客様につきましては、出発日31日前まではツアーへの正式予約は承れませんこと、予めご了承ください。また、予約の都合上、他の時間帯や日程を入れ替えてご案内させていただく場合がございます。

(注3)レストランの都合によっては、他の日にご案内する場合もございます。

(注4)4日目および7日目は移動日ではございますが、鉄道や航空機を利用し、駅でパンを購入したり空港でお食事をお召し上がりいただけるため、昼食は含めておりません。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人数：10名様 ■食事：朝食8回、昼食3回、夕食6回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

イストラ半島も訪ねる 美しきクロアチア、スロベニアと モンテネグロの旅 11日間



ドブロヴニク旧市街 (イメージ)

ここに注目。旅のポイント

ドブロヴニクでは旧市街から徒歩10分のホテルに連泊 街全体を俯瞰してから旧市街へご案内

同じ町でもどのように訪ねるかによって印象が異なります。弊社ではまずスルジ山に上がり、展望台から堅牢な城壁に囲まれた旧市街が紺碧のアドリア海に浮かんでいるように見える要塞都市の姿をご覧いただけます。その後、徒歩にてじっくりと旧市街をご案内します。自由時間も楽しみいただけるよう、旧市街から徒歩約10分の好立地なホテル

をご用意しているのも当社のこだわりです。



日中だけでなく、観光客が少ない朝夕の時間帯の散策もおすすめです(イメージ)



ドブロヴニク 趣たっぷり散策をお楽しみください(イメージ)



フィヨルド深奥に位置する世界遺産の港町コトルも訪問

ツアープランナーより

「旧ユーゴスラビア」の時代からご好評をいただいているクロアチアとスロベニアを訪ねる弊社のロングセラーです。近年、高速道路の開通などインフラが整備されたことによって、より効率的なルート取りが可能となり、3カ所で連泊を設けて主要な見どころをじっくりとご案内します。プリトヴィツェ国立公園では、公園内の立地のよいホテルをご用意。ドブロヴニクでも旧市街まで徒歩10分程度に位置するホテルをお取りしました。これにより、観光客で混み合う時間帯より前に観光をスタートしたり、朝夕の旧市街の散策もお楽しみいただける行程としています。さらに、フィヨルドのように複雑な入り江の奥に佇むモンテネグロの世界遺産コトルも訪問。アドリア海沿岸の美しき町々は、きっと心に刻まれるはず

プリトヴィツェ国立公園に連泊し、 混雑する前の時間帯に国立公園の散策へ

世界屈指の自然景観をゆっくりご覧いただくために、国立公園内のホテルに宿泊。好立地を活かし、混雑する前の時間帯に出発します。エメラルドグリーンに輝く湖や迫力ある滝

などの見どころを巡ります。ご自身のペースで散策を楽しみホテルに戻ることができるのも、国立公園内に宿泊する利点といえるでしょう。



世界遺産に登録されるプリトヴィツェ国立公園



ブレッド湖とポストイナ鍾乳洞で、 スロベニアの美しき自然景観をお楽しみください

スロベニアのポストイナ鍾乳洞はヨーロッパ最大の規模を誇ります。しかし、人々を魅了するのはその大きさではなく、鍾乳洞の繊細な美しさです。内部ではストローのような鍾乳管やカーテンのような石幕など

様々な自然の芸術美を堪能できます。もう一つの見どころは「アルプスの瞳」と称されるブレッド湖。湖とその周辺には、まるで絵画のように美しい景観が広がります。様々な角度からその美しさをお楽しみください。



ブレッド湖とユリアンアルプスの山並み(イメージ)



ポストイナ鍾乳洞

イストラ半島に連泊し、珠玉の港町を巡ります

訪れる機会の少ないイストラ半島にも足を延ばし、連泊で滞在します。黄金モザイクで知られるエウフラシウス聖堂がある港町ポレチュや卵型の半島に石造りの家々が並ぶロヴィニ、ローマ時代からの円形競技場が残るプーラなど珠玉の港町を訪ねます。



ポレチュ エウフラシウス聖堂にあるビザンチン様式の黄金のモザイク

ご宿泊ホテル

- ブレッド湖畔：ホテルパークまたはブレッドローズホテル
- ポレチュ：ダイヤモンドまたはクリスタルまたはタマリスまたはリビエラまたはパレンティエノ

※いずれもヴァアマールグループのホテルとなり、上記いずれかのホテルにご宿泊いただけます。ホテルの割り振りはホテル側により約1カ月前に決定される予定のため、最終書面「旅のしおり」にてご案内します。

- プリトヴィツェ国立公園：イエゼロホテル
国立公園内に位置し、観光に便利なホテルです。
- スプリット近郊ソリン：サロナ・パレス
- ドブロヴニク：ホテル・エクセルシオール
旧市街まで徒歩約10分の場所に位置する散策に便利なホテル。



ホテル・エクセルシオール 海越しに眺める旧市街も風情があります(イメージ)

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：EC001Q
集合・日数・出発日		
【関西空港集合・11日間】 4月13日(日)、 10月19日(日)、21日(火)	エコノミークラス利用 ¥698,000	ビジネスクラス利用 ¥1,218,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥120,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用期間：全期間(関西空港～イスタンブール～リュブリャナ/ポドゴリツァ～イスタンブール～関西空港間)		
燃油サーチャージ別途目安：¥56,000/12月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港	21:55発	夜、関西空港より、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) □□機
2	イスタンブール05:00着 イスタンブール06:45発 リュブリャナ07:55着 ブレッド10:30着	着後、航空機を乗り換え、スロベニアの首都、リュブリャナへ。着後、スロベニア北部のブレッド湖畔へ。小船で湖に浮かぶ小島へ渡り、●聖マリア教会を見学します。午後、美しい景色を眺めながら湖畔のドライブへ。高台にある中世の古城からはエメラルド色に輝く湖の眺めを楽しめます。 (ブレッド泊) 機屋夕	
3	ブレッド08:00発 ポストイナ鍾乳洞 ポレチュ15:30着	午前、リュブリャナにて、○三本橋や○フランシスコ教会など散策へご案内した後、ポストイナへ。ヨーロッパ最大級の規模を誇る●ポストイナ鍾乳洞の見学にご案内します。午後、港町ポレチュに向かいます。着後、●エウフラシウス聖堂をご案内します。 【2連泊】(ポレチュ泊) 朝屋夕	
4	ポレチュ(ロヴィニ)(プーラ)	午前、アドリア海に突き出たロヴィニへ。着後、●聖エウフェミア教会を含む旧市街の散策にご案内します。その後、イストラ半島南端に位置するプーラへ。ローマの●円形劇場や●アウグストゥス神殿を訪ねます。夕刻、ホテルに戻ります。 (ポレチュ泊) 朝屋夕	
5	ポレチュ08:00発 ザグレブ プリトヴィツェ国立公園18:00着	午前、ザグレブへ。着後、市内観光。○聖母被昇天大聖堂、○聖マルコ教会へご案内します。午後、●プリトヴィツェ国立公園へ。ご宿泊は、国立公園内に位置するホテル「イエゼロ」をご用意しました。 【2連泊】(プリトヴィツェ国立公園泊) 朝屋夕	
6	プリトヴィツェ	午前、国立公園の滝や湖などの大自然を、徒歩を中心に、循環バスやボートも利用してご案内します。森と澄んだ湖をご堪能ください(注)。午後、美しい自然の中でゆっくりお過ごしください。 (プリトヴィツェ国立公園泊) 朝屋夕	
7	プリトヴィツェ国立公園09:00発 シベニック トロギール スプリット近郊ソリン17:30着	午前、シベニックに立ち寄り、●大聖堂にご案内します。昼食は、アドリア海の新鮮な海の幸をご用意しました。午後、小さな島で中世そのままに残る町、●トロギールに立ち寄ります。その後、クロアチア第二の都市スプリット郊外のホテルへ。 (スプリット近郊ソリン泊) 朝屋夕	
8	スプリット13:30発 ドブロヴニク17:30着	午前、スプリットの観光。古代ローマ帝国皇帝ディオクレティアヌスが造った●宮殿跡を利用して造られた旧市街へご案内します。午後、「アドリア海の真珠」と称されるドブロヴニクへ。ご宿泊は旧市街まで徒歩圏の「ホテル・エクセルシオール」です。 【2連泊】(ドブロヴニク泊) 朝屋夕	
9	ドブロヴニク	ご希望の方は、●旧市街の素顔に出会う朝のぶらぶら散策へご案内します。午前、●ドブロヴニクの観光。まずはロープウェイにてスルジ山に上り、展望台から紺碧のアドリア海に突き出た旧市街の眺望をご覧いただけます(注)。その後、旧市街の観光。●大聖堂、○ドミニカン修道院、旧港などをご案内します。午後、自由行動。 (ドブロヴニク泊) 朝屋夕	
10	ドブロヴニク08:00発 コトル ブドヴァ ポドゴリツァ20:40発 イスタンブール23:30着	午前、国境を越えモンテネグロへ。美しいコトルフィヨルドの深奥に位置する●コトルや、アドリア海に浮かぶ中世の町ブドヴァへご案内します。その後、ポドゴリツァ空港へ。夜、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) 朝屋機	
11	イスタンブール02:00発 関西空港19:00着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、関西空港到着。着後、解散。 機機□	

(注)ロープウェイ、クルーズは天候によってご案内できない場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食9回、夕食8回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

陽光の島々とヨーロッパ文明の源流を訪ねて 古代ギリシャの遺跡と エーゲ海の船旅 12日間



白壁の家々が印象的なサントリーニ島のフィラ。一度は訪ねたい旅先です（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

エーゲ海で訪ねたい、人気の島々を網羅した4泊クルーズ

エーゲ海に浮かぶミコノス島、ロードス島、クレタ島、そしてサントリーニ島を巡る4泊5日のクルーズにご案内します。真っ白な家々が並び、ターコイズブルーの空や海とのコントラストが眩しいミコノス島。聖ヨハネ騎士団で有名なロードス島。エーゲ海最大の島で、紀元前に栄えたクレタ文明のクノッソス宮殿があるクレタ島。断崖絶壁の上に張り付くように町並みが続くサントリーニ島とそれぞれ特徴の異なる島々を巡ります（注1）。



路地裏歩きが楽しいミコノス島のミコノスタウン（イメージ）



ロードス島の城壁の町リンドスと美しい海岸線（イメージ）



ミコノス島

ツアープランナーより

古代からの悠久の歴史遺産、紺碧のエーゲ海とそこに点在する島々など、ギリシャは非常に多くの観光資源に恵まれています。旅の前半は4泊5日のクルーズで憧れのエーゲ海を代表する島々、ミコノス島、ロードス島、クレタ島、サントリーニ島などを効率的に訪ね、白壁と青い屋根の町並みや古代の遺跡などを訪ねます。下船後は、驚きの世界遺産メテオラをはじめとする見どころや、北部マケドニアを代表する古都テッサロニキへ。見どころ満載、毎日がハイライトのギリシャの旅をお楽しみください。ターキッシュエアラインズを利用することで、ギリシャ北部からアテネに戻ることなく、テッサロニキから出国する、無駄のないルートでご案内します。

ギリシャ本土の見どころも多くご紹介。 世界遺産メテオラ修道院は麓の町に宿泊してご案内

塔のようにそびえ立つ奇岩の上にひっそりと佇む、世界遺産メテオラの修道院群。14～15世紀頃に創建され、今もイコンが壁一面に描かれていた聖堂で修道士たちが祈りを捧げながら暮らしています。麓の町、カランパカに連泊することで、東方キリスト教文化の粋が脈々と息づく修道院をじっくりと訪ねることができ、中世の頃と変わらぬ時の流れを感じていただけます。また、古代ギリシャで世界の中心と考えられていたデルフィ遺跡も訪ねます。



奇岩の上に立つメテオラの修道院（イメージ）



北ギリシャ・古代マケドニアのヴェルギナ遺跡や テッサロニキを訪問

世界史に大きな名前を残した紀元前のマケドニア王国は、現在のマケドニア共和国と北ギリシャあたりに位置し、その首都であったペラやアレキサンダー大王の父フィリッポス2世の時代のヴェルギナなど遺跡が数多く残ります。また、テッサロニキ

には初期キリスト教とビザンチン様式の建造物群が世界遺産に登録されており、特に内部のモザイク画が見事なギリシャ最大の正教のパジリカとして知られるアギオス・ディミトリオス聖堂などを訪ねます。



ギリシャ最大級のアギオス・ディミトリオス聖堂

セレスティアル・ディスカバリー号 CELESTYAL DISCOVERY (42,289t)

今回、ご乗船いただくのは、セレスティアル・クルーズ社によるカジュアルな客船「セレスティアル・ディスカバリー号」です。豪華客船ではございませんが、4泊5日で効率よく島々を巡ります。船室は、海側の13㎡のお部屋をご用意しております。（シャワー・トイレ付き）



セレスティアル・ディスカバリー号（イメージ）

ご宿泊ホテル

- アテネ：ディパニ・パレス・アクロポリス
- エーゲ海クルーズ：セレスティアル・ディスカバリー号
※シャワーのみの客室となります。
- カランパカ：ファミッシ・エデンまたは、グランド・メテオラ
- テッサロニキ：グランド・ホテル・パレス

※バスツアー付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみの客室となる場合がございます。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：EV179Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・12日間】			
5月23日(金)発	エコノミークラス利用	¥758,000	ビジネスクラス利用 ¥1,278,000
海側キャビン シャワー、約13㎡		(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥170,000にて承ります)	
10月3日(金)発	エコノミークラス利用	¥768,000	ビジネスクラス利用 ¥1,288,000
海側キャビン シャワー、約13㎡		(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥170,000にて承ります)	
ビジネスクラス利用区間：全区間（関空～イスタンブール～アテネ・テッサロニキ～イスタンブール～関空）			
燃油サーチャージ別途目安：¥56,000/12月1日現在			

駅	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港21:55発	夜、関西空港より、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) □□機	
2	イスタンブール 05:00着 07:30発 アテネ09:00着	航空機を乗り換え、アテネへ。 着後、●国立考古学博物館などを見学します。 午後、ホテルにチェックイン。 【2連泊】(アテネ泊) 機昼夕	
3	アテネ	ご希望の方は、 赤丸街の素顔に出会う朝のぶらぶら散策 にご案内します。 午前、再びアテネの市内観光へ。世界遺産の● アクロポリスの丘とバルテノン神殿 、● 新アクロポリス博物館 を見学。 午後、自由行動。 (アテネ泊) 朝□夕	
4	アテネ09:30発 ラブリオ13:00発 ミコノス 18:00着 23:00発	午前、スニオン岬へ。● ポセイドン神殿 にご案内します。その後、アテネ郊外のラブリオ港へ。 午後、ラブリオ港にてセレスティアル・ディスカバリー号に乗船し、 4泊5日のエーゲ海クルーズをお楽しみください (注1)。 夕刻、ミコノス島に入港。島の散策をお楽しみください。 深夜、トルコのクシャダスに向けて出発。 【4連泊】(船中泊) 朝昼夕	
5	クシャダス 07:00着 13:00発 パトモス 16:30着 21:30発	午前、クシャダスに入港。 エーゲ海最大規模の古代ローマ遺跡●エフェソス遺跡 の見学へ。 午後、パトモス島に向けて出発。 夕刻、エーゲ海の聖地パトモス島にて● 黙示録の洞窟 や、● 聖ヨハネ修道院 へご案内いたします。 夜、ロードス島に向けて出発。 (船中泊) 朝昼夕	
6	ロードス島 07:00着 18:00発	朝、ロードス島に到着。 城壁の町リンドス を訪れた後、 ロードス旧市街を散策 します。旧市街にて昼食後、自由行動。 (船中泊) 朝昼夕 夜、船はクレタ島へ向け出発。	
7	クレタ07:00着 12:00発 サントリーニ 21:30着	朝、クレタ島に到着。 ギリシャ神話でも有名な●クノッソス宮殿 を訪ねます。その後、船はサントリーニ島へ向かいます。 夕刻、サントリーニ島に到着。自由散策をお楽しみください。 夜、ラブリオに向けて出発。 (船中泊) 朝昼夕	
8	ラブリオ06:00発 (デルフィ)	朝、ラブリオ港にて下船。その後、ビザンチン建築の傑作● オシオス・ルカス修道院 へ。 午後、 デルフィ の観光。● アポロンの聖域 や、ギリシャ美術の至宝「青銅の御者像」などを有する● 考古学博物館 を見学。 夕刻、カランパカに到着。 【2連泊】(カランパカ泊) 朝昼夕	
9	カランパカ (メテオラ)	午前、メテオラの観光。● 大メテオラ修道院 、● 聖ステファノス修道院 などを見学します(注2)。 午後、自由行動。 (カランパカ泊) 朝昼夕	
10	カランパカ08:30発 ヴェルギナ ペラ テッサロニキ 17:00着	午前、テッサロニキへ。途中、● ヴェルギナ遺跡 へ。アレキサンダー大王の父フィリッポス2世の墓から出土した秘宝や○ マケドニアの墳墓 、古代マケドニア王国の首都だった● ペラ遺跡 を見学。 夕刻、テッサロニキ到着。 (テッサロニキ泊) 朝昼夕	
11	テッサロニキ21:05発 イスタンブール 22:35着	着後、テッサロニキの市内観光。○ ロトンダ 、● アギオス・ディミトリオス教会 、● パナギア・アルケオン教会 、● テッサロニキ考古学博物館 など。 深夜、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) 朝昼□	
12	イスタンブール02:00発 関西空港 19:20着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夜、関西空港到着後、解散。 機機□	

(注1) エーゲ海クルーズは天候等により、船長の判断で寄港地や滞在時間を変更する場合がございます。その場合、返金はございません。またエーゲ海クルーズはコンパクトな日程で島々をめぐる為、滞在時間が限られますこと、あらかじめお含みください。尚、日程5～7日目の下船観光は船のエクスカージョンを利用するため、他のお客様との混載でのご案内となります。
(注2) 宗教行事などにより、修道院や教会の内部にご案内出来ない場合がございます。予めお含みください。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食9回、昼食9回、夕食9回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要 ■旅行代金にはクルーズ関連諸税と船内チップ合計30,000円、及び船の燃料サーチャージの5,000円は含まれておりません。(2024年10月現在のものとなり、金額は変更となる場合がございます。)

■取消料について ※「旅行代金」とは「お支払対象旅行代金」のことをいいます。(1名室利用追加代金含む)

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって45日目以前に当たる日以降31日目以前に当たる日まで解除するとき	旅行代金の10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目以前に当たる日以降(旅行開始前)までに解除するとき	旅行代金の25%
旅行開始後以降又は無連絡不参加のとき	旅行代金の100%

当社は「クルーズ旅行取消費用担保特約」をご用意しておりますので、ツアー申し込みと必ず同時に海外旅行傷害保険に、取消料の特約を加えて加入されることをお勧め申し上げます。

知られざる美しい町の宝庫

小国サンマリノ共和国と イタリア東海岸縦断の旅 11日間



オストゥーニ 白い町並みの中の散策を楽しみます

ここに注目。旅のポイント

イタリア東海岸に点在するワールドお勧めの町や村へ

アドリア海に面したイタリア東海岸の州は、イタリアの足の付け根にあたるエミリア・ロマーニャ州から、かかとのプーリア州まで5州にわたります。各州ともに特色があり、昔ながらの人々の暮らし、町並みや伝統、豊かな食文化が、熱烈な郷土愛とともに受け継がれています。訪れる人もまだ少なく、世界中から観光客を集めるイタリアにあって、まだあ



南国情緒と中世の風情が融合するグロッタマンマレ(イメージ)



城壁都市としての構造が完全な形で残るグラダラー(イメージ)

ツアープランナーより

イタリア好き必見。アドリア海に面した東海岸の5つの州を、北から南へイタリアのかかとの突端のパラシャ岬までひと筆書きに旅します。東海岸は対岸にクロアチアやスロベニア、南にはギリシャがあり、ローマから延びるアッピア街道の終着点・東方への玄関口として栄えました。ビザンチン文化薫るエミリア・ロマーニャ州に始まり、イタリアに囲まれた小国サンマリノも訪問。漁師小屋のトラブッコが見られるアブルツォ州を超え、プーリア州に入れば幾重にも広がるオリーブ畑の光景に変化して、花開いたバロックの華やかな貴族文化が見られます。早々に発展した北部と比べて、インフラの整備に時間のかかった南部は、良い意味で取り残された古き良き伝統が息づきます。アドリア海の恵みを受けた新鮮なシーフードを使用した各州の名物料理も楽しみです。点在する「イタリアの最も美しい村」協会に加盟する個性的な小さな村々もまた見逃せません。東海岸沿いという同様の地理的条件で隣接しながらも、それぞれの州に固有の文化があり、誇りを持って育てているのも、地元愛の強いイタリアならではの。地続きに旅することで、その違いがありありと感じられることでしょう。

世界第5位の小国サンマリノも訪問

「イタリアの中の異国」サンマリノ。世界で最も古い共和国であり、唯一生き残っている都市国家であるともいわれています。何となく苦渋を味わいながらも自由と独立を貫いてきた孤高の精神は、丘上にそびえる堂々とした塔の姿に象徴されます。せり立つティターノ山上に位置することから幾多の大戦の被害からも逃れ、都市化の影響を受けずに中世か



サンマリノのリベルタ広場



面積は世界第5位の小国サンマリノ(イメージ)

バロック建築が見事なレッツェに連泊

バロックの華の都として「南のフィレンツェ」と称されるレッツェ。紀元前12世紀からの歴史を持ち、ローマ時代にはアッピア街道の南の終点プリンディシとトラヤヌス街道で結ばれた交通の要衝として発展しました。現在の町並みは17世紀、スベ

インのカルロ5世によって造られました。蜂蜜色のレッツェ石で造られたバロック建築の数々は往時の繁栄を偲ばせます。入り組んだ路地は迷路のようで、ついつい誘い込まれるような散策も楽しいものです。



正面ファサードの装飾が見事なサンタ・クロチェ教会

ビザンチン文化の宝庫ラベンナで見るモザイクの数々

6世紀の中頃より、ギリシャやトルコからビザンチン文化がラベンナの町に入り、開花したモザイク芸術。1500年の時を経てもモザイクの輝きは当時のままで、有名なサン・ヴィタール教会などを訪ねます。



サン・ヴィタール教会の見事なモザイク

食材の宝庫プーリアを味わう

プーリア州は南イタリアの中でも最も肥沃な土地を持つ地域です。オリーブの世界的な産地でもあり、その味は格別です。パスタでは耳の形をしたオレキエッタやカパティエッディなどがあり、新鮮な野菜、海の幸など日本人の口にも合います。



オレキエッタ ©Leon Brocard

ご宿泊ホテル

- ラベンナ：NHラベンナ
※シャワーのみの客室となります。
- アンコーナ：シーボートホテル
※シャワーのみの客室となります。
- オルトーナ近郊：ラ・キアーヴェ・デイ・トラボッチ
※シャワーのみの客室となります。
- パーリ近郊：ウナ・ホテル・レジーナまたはポストンホテル
- レツェ：パラツォ・ジュスティ

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみの客室となる場合がございます。



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空	ツアーコード：ES448Q
集合・日数・出発日	旅行代金
【関西空港集合・11日間】 5月19日(月)、9月23日(火)	エコノミークラス利用 ¥798,000
	ビジネスクラス利用 ¥1,318,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥150,000にて承ります)	
ビジネスクラス利用区間：国際線全区間(関空～イスタンブール～ポローニャ、ナポリ～イスタンブール～関空)	
燃油サーチャージ別途目安：¥56,000・12月1日現在	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港21:55発	夜、関西空港より、航空機にてイスタンブールへ。	宿泊地：(機中泊) □□機
2	イスタンブール05:00着 08:20発 ポローニャ09:55着 ラベンナ16:30着	航空機を乗り換え、ポローニャへ。着後、ポローニャの市内散策。エミリア・ロマーニャ州から旅は始まります。午後、ラベンナへ。	【2連泊】(ラベンナ泊) 機屋夕
3	ラベンナ	ご希望の方は、 赤丸 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散策にご案内します。終日、ラベンナの観光。●サン・ヴィタール教会、●ガッラ・プラチーディアの廟、●ネオニアーノ洗礼堂、●大司教博物館へご案内します。	(ラベンナ泊) 朝屋□
4	ラベンナ08:30発 サンマリノ グラダラー アンコーナ17:30着	午前、サンマリノ共和国へ。着後、○リベルタ広場などサンマリノ旧市街の散策へご案内。午後、マルケ州に入り、「イタリアの最も美しい村」グラダラーに立ち寄り、アンコーナへ。	【2連泊】(アンコーナ泊) 朝屋夕
5	アンコーナ	午前、アンコーナの散策。○トラヤヌス帝の凱旋門など旧市街散策を楽しみます。午後、自由行動。	(アンコーナ泊) 朝屋□
6	アンコーナ09:00発 グロッタマンマレ ルトーナ15:00着	午前、「イタリアの最も美しい村」グロッタマンマレへ。可愛らしい村の散策を楽しみます。その後、アブルツォ州のルトーナへ。午後、ルトーナの散策。その後、ルトーナへ。	(ルトーナ近郊泊) 朝屋夕
7	ルトーナ08:30発 ロッカ・サンジョバンニ テルモリ パーリ近郊17:30着	午前、「イタリアの最も美しい村」ロッカ・サンジョバンニの散策へ。その後、モリーゼ州のテルモリへ。簡単な散策と昼食へご案内。午後、プーリア州に入り、●カステル・デル・モンテに立ち寄り、パーリ近郊へ。	(パーリ近郊泊) 朝屋夕
8	パーリ近郊09:00発 プリンディシ オトランド レッツェ17:30着	午前、アッピア旧街道の終着地プリンディシに立ち寄り、「イタリアの最も美しい村」オトランドへ。イタリアの最東端パラシャ岬へ到達です。午後、レッツェへ。	【2連泊】(レッツェ泊) 朝屋夕
9	レッツェ	午前、バロック様式の統一された美しいレッツェの町並みの散策をお楽しみください。午後、自由行動。	(レッツェ泊) 朝□夕
10	レッツェ08:00発 オストゥーニ ナポリ20:35発 イスタンブール23:40着	午前、白い村オストゥーニへ。その後、ナポリ空港へ。(※)夜、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) 朝屋機
11	イスタンブール02:00発 関西空港19:00着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、関西空港到着後、解散。	機機□

※日程表の時刻は、関西空港発着のターキッシュエアラインズの利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。また、復路は、パーリ空港の利用となる場合があります。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人数：10名様 ■食事：朝食8回、昼食8回、夕食6回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要

北欧の紅葉と4回のオーロラチャンスを一度に 秋色のラップランドと 北極圏オーロラチャンスの旅 9日間



ロヴァニエミとサーリセルカで計4回、オーロラ観測のチャンスを見つけました(イメージ)

ここに注目。旅のポイント

秋景色を満喫 国立公園のハイキングでは ベリー摘みの体験も楽しめます

フィンランドでは、紅葉の季節を「ルスカ」と呼び、昔から恵みの季節として尊ばれてきました。ラップランドの紅葉は9月頃、白樺やヤマナラシの木々が黄色に、地を這い群生するコケモモやベリー類の葉が真っ赤に色づく美しい季節を迎えます。このたびは、ウルホ・ケッコネン国立公園内の初心者コースを歩き、ベリーを摘みながらのハイキングを楽しみま

す(※紅葉は気象により左右されるため、必ずご覧いただけるとは限りませんので、予めご了承ください)。



秋の深まりとともに大地も色づきます(添乗員撮影)



秋景色のラップランドの自然を楽しみます(イメージ) ©Visit Finland



ラップランドの文化について学ぶことのできるアルクティウム(ロヴァニエミ)

ツアープランナーより

北欧の秋は短く、白夜の夏と厳しく長い冬の間の一瞬です。一瞬だからこそ至上の美しさに煌めく景観がより印象深く心に残るのかもしれませんが、今回のツアーでは、美しい秋の煌めきそして、オーロラ観測に焦点をあてた期限限定の旅として発表いたします。フィンランドで最もオーロラ観測率の高い、北極圏ラップランド。サンタクロース村で知られるロヴァニエミから始まり、オーロラベルト直下のサーリセルカにて3連泊。計4回のオーロラ観測のチャンス进行、日中は原住民サーミ人の文化に触れるとともに、黄色に色づく樺の森、大地を赤く染めるベリー類の絨毯が続く、鮮やかな秋景色を気軽なハイキングで楽しめます。秋色に染まる美しい北の大地、フィンランドの秋を満喫ください。

オーロラベルトの真下に宿泊 4回のオーロラチャンスを設けました

北極圏の入り口、ロヴァニエミでの宿泊と北緯68度30分のオーロラベルトの真下に位置するサーリセルカにて3連泊。まるで天空の音楽が聞こえてきそうな荘厳で幻想的な、神秘

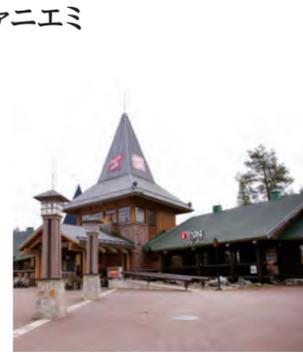
の絶景オーロラの観測チャンスを計4回設けました(※自然現象のため、必ずご覧いただけるとは限りませんので予めご了承ください)。



オーロラ(イメージ)

北極圏の入り口の町 ロヴァニエミ

北極圏の入り口に位置するロヴァニエミ。町にはサンタクロースの公式ホームタウンであるサンタクロース村があり、世界各地から人々が訪れます。村内には郵便局もあり、ここから日本へ手紙を出すこともできます。また、ラップランドの自然や人々の暮らしに親しむことができる世界でも珍しい北極圏博物館、アルクティウムにもご案内します。



サンタクロース村

北極圏に暮らす サーミの人々の文化を知る

北極圏に古くから暮らしてきた先住民族サーミの人々。カラフルな民族衣装と移動式テントでトナカイの遊牧をしながら生活を営んできました。ツアーではその文化を紹介する

博物館 Siida(シーダ)にご案内します。館内にはサーミ人と自然のつながりに関する展示があり、伝統的なサーミ文化にふれていただくことができます。



サーミの文化を紹介する博物館シーダ ©Visit Finland

ヘルシンキと近郊の古都ポルヴォー

北欧の秋の大自然を堪能いただいた後は、ヘルシンキに宿泊。ここでは、岩盤をくり貫いて建てられたユニークなテンペリアウキオ教会や、近郊の町、ヨーロッパの美しい村30選(日本旅行業協会選定)に選

ばれた、落ち着いた風情の古都ポルヴォーへもご案内します。およそ800年の歴史を持つポルヴォーの町には、かつて貿易の要衝だったことを物語る木造の倉庫群が並び、カラフルな家々が目を引きま



カラフルな家々が並ぶポルヴォー



利用予定航空会社：フィンエアー ツアーコード：EN182Q

集合・日数・出発日	旅行代金	
【関西空港集合・9日間】 9月22日(月)	エコノミークラス利用 ¥678,000	ビジネスクラス利用 ¥1,258,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥80,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間にのみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥68,000：1月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港22:25発	深夜、関西空港よりフィンエアーにてヘルシンキへ。	(機中泊) □□機
2	ヘルシンキ 05:30着 07:25発 ロヴァニエミ08:40着	着後、航空機を乗り換え、北極圏の街ロヴァニエミへ。着後、北極圏の文化や歴史についてよく分かる●アルクティウム(北極圏博物館)の見学へご案内します。午後、自由行動。夜はオーロラ観測をお楽しみください(注)。	(ロヴァニエミ泊) 機屋夕
3	ロヴァニエミ10:00発 サンタクロース村 サーリセルカ16:30着	午前、サンタクロース村を訪ねます。その後、オーロラベルトの真下に位置するサーリセルカへ向かいます。夜はオーロラ観測をお楽しみください(注)。	[3連泊](サーリセルカ泊) 朝昼夕
4	サーリセルカ (イナリ)	午前、サーリセルカ近郊のトナカイ牧場へ。その後、イナリへ。●サーミ博物館シーダへご案内します。午後、サーリセルカへ戻ります。夜はオーロラ観測をお楽しみください(注)。	(サーリセルカ泊) 朝昼夕
5	サーリセルカ (ウルホ・ケッコネン国立公園)	午前、ウルホ・ケッコネン国立公園を訪ねます。ベリーなどを収穫しながらの散策をお楽しみください。昼食はラップランド式テント「コタ」にてお召し上がりください。午後、サーリセルカへ戻ります。夜はオーロラ観測をお楽しみください(注)。	(サーリセルカ泊) 朝昼夕
6	サーリセルカ イヴァロ12:45発 ヘルシンキ14:55着	午前、イヴァロ空港へ。午後、航空機にてヘルシンキへ。着後、ホテルへ。	[2連泊](ヘルシンキ泊) 朝□夕
7	ヘルシンキ	ご希望の方は、 緑 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩にご案内します。午前、ヘルシンキの市内観光。北欧最大のロシア寺院○ウスペンスキー教会や●大聖堂にご案内します。午後、自由行動。	(ヘルシンキ泊) 朝□夕
8	ヘルシンキ午前発 ポルヴォー ヘルシンキ17:45発	午前、岩盤をくりぬいたユニークな●テンペリアウキオ教会に立ち寄り、中世の面影を残すパステルカラーの木造家屋が並ぶ古都ポルヴォーへ。その後、ヘルシンキ空港へ。夕刻、フィンエアーにて帰国の途へ。	(機中泊) 朝昼機
9	関西空港12:35着	午後、関西空港に到着後、解散。	機□□

(注)オーロラは自然現象のため、必ずご覧いただけるとは限りませんので予めご了承ください。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食5回、夕食6回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：見聞き2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- ロヴァニエミ：サンタズホテル・サンタ・クロース
- サーリセルカ：ラップランド・ホテルズ・リエコンリナ
- ヘルシンキ：マルスキー・バイ・スカンディック

※いずれの都市のホテルもシャワーのみのお部屋となります。

農牧民の優しい笑顔とヨーロッパ最後の中世が息づく カルパチア山麓の古都と ルーマニア郷愁の旅 10日間



ルーマニアのマラムレシュ地方。木造教会とともに暮らす子どもたち (イメージ)

ここに注目。旅のポイント

ヨーロッパで最もどかな村々に会おうマラムレシュ地方 日曜ミサに合わせて訪ねます

カルパチア山脈の自然の城壁によって隔てられたマラムレシュ地方は、他では見られない中世来の独自の伝統文化、習慣が今も残ります。緑濃い山間に点在するオスマン帝国時代からの素朴な木造教会とともに農牧で暮らす村人たちは、日曜日になると民族衣装の晴れ着に身を包み、熱心に祈りを捧げます。今回は、日曜日に合わせて訪問し、伝統的な

農村生活の一端を垣間見ていただきます。



民族衣装を纏ったマラムレシュ地方の少女 (イメージ)



時が止まったかのような「ヨーロッパの原風景」が広がるマラムレシュ地方 (イメージ)



マラムレシュ地方の中世から残る素朴な木造教会群 (イメージ)

ツアープランナーより

知られざる国ルーマニア。「ヨーロッパ最後の秘境」とも呼ばれ、実は比類なき世界遺産の宝庫です。ハイライトは、北部山麓に広がる「木の国」マラムレシュ地方の木造聖堂の数々と農牧の民の素朴な暮らしぶり、ブコヴィナ地方に点綴する装飾修道院群、中世そのままのトランシルヴァニアの古都や古城など、おとぎ話のような風景が点在しています。これらを一度の旅で訪ね、ルーマニアの見どころをつぶさに訪ねるコースといたしました。2007年のEU加盟により、ホテルやレストランなどのインフラが整備されたことで、快適に旅をお楽しみいただけるようになりました。魅力溢れるルーマニアへ、どうぞお出掛けください。

外壁を埋め尽くすフレスコ画。

中世ルーマニア文化の結晶「5つの修道院」

カルパチア山脈とプルト川に囲まれたブコヴィナ地方は、古くから様々な民族が行き交い、独特の文化が生まれました。それは外壁に色鮮やかに描かれた修道院のフレスコ画にも表れています。15～16世紀、かつてのモルドバ公国であったこの地に花開いた、中世ルーマニア文化の結晶ともいべき修道院群(別名「彩色教会」)の中でも、特に保存

状態が良く、世界遺産に登録される5つの修道院をご案内します。



世界遺産「5つの修道院」のひとつ、スチエヴィツァ修道院



外壁に聖書の物語がぎっしりと鮮やかに描かれたスチエヴィツァ修道院

トランシルヴァニア地方に点在する

個性的な町と城

古くからドイツ人入植者が多く、他の東欧の町々とは印象が大きく異なるトランシルヴァニア地方。中世の趣がそのまま残る古都シギジョアラは、英国人作家スティーヴン・キングの「吸血鬼ドラキュラ」のモデルとなった、ワラキア公ヴラド・ツェペシュ(オスマン帝国と戦ったルーマニアの英雄)が生まれた町。(今回は生家を改装したレストランで昼食をご用意)また、

ルーマニア第二の都市ブラショフ近郊のドラキュラ城のモデルとなったブラン城も訪ねます。



中世そのままの姿が残るシギジョアラ旧市街 (イメージ)



ドラキュラのモデルとなったヴラド・ツェペシュ公ゆかりのブラン城 (ブラショフ近郊) (イメージ)

心が明るくなる「陽気な墓」(マラムレシュ地方)

色彩豊かな墓標は一見すると不思議な光景にさえ見えるかも知れませんが、故人の生前の暮らしぶりを象徴する絵柄を描き、詩を添えることで故人の人生の最高の瞬間を切り取るという意味合いを持つ、明るく前向きなマラムレシュ気質を象徴する墓です。



サブツァ村の「陽気な墓」(マラムレシュ地方)

ルーマニアの郷土料理は、家庭的で素朴な味付けが特徴です

サルマーレ(ルーマニア風ロールキャベツ)や煮込み料理といった家庭料理が中心で、素朴で控えめな味付けが好評です。歴史的建造物を利用したレストランでの食事をご用意しました。



郷土料理のサルマーレ(ルーマニア風ロールキャベツ) (イメージ)



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、カタール航空 ツアーコード：EC016Q

集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・10日間】 7月15日(火)		エコノミークラス利用 ¥545,000	ビジネスクラス利用 ¥1,125,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥70,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：国際線全区間(関空～イスタンブール～ブカレスト間往復)			
燃油サーチャージ別途目安：¥64,000(2024年12月1日現在)			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港22:25発	→ 深夜、関西空港より、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール05:00着 イスタンブール06:50発 → ブカレスト08:10着 ⇔ シナイア ⇔ ブラショフ18:30着	航空機を乗り換え、ブカレストへ。着後、「カルパチアの真珠」と謳われるシナイアへ。17世紀の●シナイア僧院、1873年創建の夏の離宮●プレシユ城を見学します。夕刻、12世紀に遡る古都ブラショフへ。	(ブラショフ泊) 機屋夕
3	ブラショフ08:30発 ⇔ プレジメメル村 ⇔ ブラン城 ⇔ シギジョアラ17:00着	午前、トランシルヴァニア地方に残る中世要塞教会の村落プレジメメル村を訪ね、●プレジメメル教会を見学します。その後、ドラキュラのモデルとなったヴラド・ツェペシュ公ゆかりの●ブラン城へ。夕刻、中世の面影を残す古都シギジョアラへ。	【2連泊】(シギジョアラ泊) 朝屋夕
4	シギジョアラ【旧市街さんぽ】	ご希望の方は、 【赤い】街の素顔に出会う朝のぶらぶら散策 へご案内します。午前、9つの塔と城壁に囲まれた世界遺産の要塞都市、 【青い】シギジョアラの旧市街散策 へ。●武器博物館、○毛皮商人の塔、○仕立て屋の塔へご案内します。昼食は、ドラキュラのモデルになったヴラド・ツェペシュの生家を改装したレストランにてご用意しました。午後、自由行動。石畳の路地のぶらぶら歩きなどでお過ごしください。	(シギジョアラ泊) 朝屋夕
5	シギジョアラ08:00発 ⇔ グルージ・ナボカ ⇔ シゲトウ・マルマツィエイ18:30着	午前、カルパチア山脈を北上し、マラムレシュ地方へ。途中、オーストリア・ハンガリー帝国時代の面影を残す 【緑】グルージ・ナボカ に立ち寄り、 【赤い】旧市街の散策 。その後、マラムレシュ地方の拠点 【青い】シゲトウ・マルマツィエイ へ。	(シゲトウ・マルマツィエイ泊) 朝屋夕
6	シゲトウ・マルマツィエイ08:30発 ⇔ 【マラムレシュ地方の村巡り】 ⇔ グラ・フモールルイ16:30着	午前、 【青い】マラムレシュ地方の世界遺産の村々を訪ねます 。日曜日の教会ミサに集う素朴な村人たちと出会えるかも知れません。午後、 【青い】ブコヴィナ地方の拠点グラ・フモールルイ へ。	【2連泊】(グラ・フモールルイ泊) 朝屋夕
7	グラ・フモールルイ【世界遺産・5つの修道院】	終日、ルーマニアの旅のハイライトのひとつ、外壁の16世紀のフレスコ画も印象的な、● 【青い】世界遺産「5つの修道院」 を観光します。	(グラ・フモールルイ泊) 朝屋夕
8	グラ・フモールルイ08:30発 ⇔ スチャバ ⇔ スチャバ駅12:45発 ⇔ ブカレスト駅19:15着	午前、モルドバ公国の首都として栄えた 【青い】古都スチャバ へ。旧市街の散策にご案内します。午後、 【青い】鉄道にてブカレスト へ向かいます。(注1)	(ブカレスト泊) 朝□夕
9	ブカレスト21:45発 → イスタンブール23:15着	午前、自由行動。(注2)午後、ブカレストの簡単な車窓見学。早めの夕食後、空港へ向かいます。	(機中泊) 朝□機
10	イスタンブール02:05発 → 関西空港19:00着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、関西空港に到着。着後、解散。	機機□

※日程表の時刻は関西空港発着のターキッシュエアラインズの利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。(注1)鉄道の発着時刻は変更となる場合があります。(注2)利用航空会社によっては発着時刻が異なるため、自由行動の時間はお取りできない場合がございます。また、ブカレストの観光は日時を入れ替えてご案内する場合があります。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食6回、夕食8回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：入国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- ブラショフ：コスモ・ブラショフ・ホテル
- シギジョアラ：ダブルツリー・バイ・ヒルトン・シギジョアラ・カヴァレル
- シゲトウ・マルマツィエイ：ホテル・グラディナ・モリイ
- グラ・フモールルイ：ベスト・ウェスタン・ブコヴィナ
- ブカレスト：インターコンチネンタル・アテネ・パレス



インターコンチネンタル・アテネ・パレス

※バスツアー付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

知られざるバルカンの国々を巡る コソボ、アルバニア、 北マケドニアの旅 9日間



アルバニア 「千の窓の町」と呼ばれるベラット



オフリッド 聖ソフィア大聖堂

ツアープランナーより

旧ユーゴスラビアから独立した北マケドニア、アルバニア、そしてコソボを巡るツアーです。この地域は、かつて「東西文明の十字路」として多様な文化や宗教が共存してきました。長くオスマン帝国の支配下にあったアルバニアは人口の約7割がイスラム教徒ですが、30年にわたる宗教活動禁止の影響で無宗教的傾向が強い独自の国です。隣国コソボもアルバニア系が多く、セルビアから独立したもの、セルビアにとって歴史的・精神的な「心の故郷」とも言える地であり、今でもセルビア及び民族問題を抱える様々な国から独立が認められていません。スラヴ系が主な北マケドニアは、キリスト教がスラヴ語で初めて伝わった地であり、バルカン半島のキリスト教の中心地でもあります。文化・宗教・歴史背景が異なるこれら3カ国を訪れることで、バルカン諸国の複雑な歴史と文化、そして政治体制が社会に与える影響など生きている現代史にも触れていただきます。

ここに注目。旅のポイント

北マケドニア 北マケドニア・オフリッド湖畔に佇む世界遺産の教会群を訪ねる

約500万年前に誕生したヨーロッパ最古の湖とされるオフリッド湖。透明度の高い美しい湖は世界自然遺産に、そして湖畔に佇む教会群は世界文化遺産に登録されています。3世紀末にこの地にキリスト教が伝わり、のちにスラヴ人の宗教文化都市として発展しました。最盛期には300以上の教会があり、「第2のエルサレム」とも呼ばれたほどでした。オフリッドでは連泊し、聖ソフィア大聖堂

など歴史的建造物の数々をご覧ください。



オフリッド湖畔に佇む聖ヨハネ・カネオ修道院

北マケドニアではストビ遺跡などを訪ねます

北マケドニアではオフリッド湖周辺だけでなく、国内最大のローマ遺跡で、古代マケドニア地方の中心として栄えたストビ遺跡などを訪ねます。



ストビ遺跡には保存状態の良いモザイクが残っています



オフリッドの町並み(イメージ)

伝統料理などその土地ならではの食事をお楽しみください

オフリッドでは名物のブラウン・トラウト(鱒)の料理を、そしてスコピエでは15世紀のキャラバンサライ内のレストランでの夕食をご用意しました。



オフリッド名物の鱒料理 (添乗員撮影・イメージ)



アルバニア アルバニアの世界遺産 「千の窓の町」ベラットは宿泊してじっくりと町歩き

1990年頃まで鎖国状態にあった、まさに知られざる国アルバニア。オスマン帝国時代の居住区が世界遺産に登録されるベラットでは、宿泊して独特の町並みをじっくりご覧いただけます。山肌に張り付くように並ぶ家々は壮観で「千の窓の町」と

呼ばれるのも納得です。他にも古都クルヤでオスマン帝国に立ち向かった英雄スカンデルベグゆかりのクルヤ城や伝統的な刺繍やレース、織物などのお店が建ち並ぶオールドバザールなども訪ねます。



クルヤのオールドバザール



英雄スカンデルベグがオスマン帝国を退けた歴史的な場所、クルヤ城

■**アルバニア共和国** 【首都】ティラナ 【主要言語】アルバニア語 【主要宗教】イスラム教 【独立宣言】1912年11月28日 オスマン帝国より

コソボ 西欧とイスラムの文化が交わるコソボの古都プリズレンの魅力

古都プリズレンは最もコソボらしい町と言われます。石橋のたもとからは、6世紀のビザンチン帝国時代に端を発する要塞を背景に、そびえたつオスマン帝国時代に築かれたモスクとセルビア正教会が同時に目に入り、歩けばオーストリアに支配された時代に敷かれた石畳をみることが

できます。バルカン半島の複雑さを凝縮したようなプリズレンに連泊し、のんびりと旧市街を散策する時間もおとりました。



趣ある古都プリズレンの町並み



コソボでは内部のフレスコ画が見事な世界遺産のグラチャニツァ修道院も訪ねます

■**コソボ共和国** 【首都】プリシュティナ 【主要言語】アルバニア語、セルビア語 【主要宗教】イスラム教、セルビア正教 【独立宣言】2008年2月17日 セルビアより

ご宿泊ホテル

- スコピエ：アレクサンダー・パレス
- オフリッド：ユニーク・リゾート&スパ
- ベラット：ホテル・コロノバ
- プリズレン：クラシック・ホテル

※各地のホテルは、いずれもシャワーのみの客室となります。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：EQ018Q
集合・日数・出発日	旅行代金	
【関西空港集合・9日間】 10月28日(火)	エコノミークラス利用 ¥465,000	ビジネスクラス利用 ¥985,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥50,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：国際線全区間 (関西空港～istanbul～スコピエ/プリシュティナ～istanbul～関西空港間)		
燃油サーチャージ別途目安：¥62,500：1月1日現在		

駅	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港22:30発→	深夜、関西空港より、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール 05:40着 08:10発→ スコピエ07:45着	着後、航空機を乗り換え、北マケドニア共和国の首都スコピエへ。着後、ケーブルカーにてヴォドノ山のミレニアム・クロスへ。スコピエ市街を一望します。その後、スコピエの観光。○マザー・テレサ記念館、●考古学博物館やスコピエ広場周辺をご案内します(注1)。夕食は、旧市街オールドバザール内の1472年建造のキャラバンサライ内にある「Pivnica AN」にて。(スコピエ泊) 朝昼夕	
3	スコピエ08:00発→ ストビ遺跡 オフリッド18:00着	午前、バスにて古代マケドニア地方の中心として栄えた●ストビ遺跡、及び初期キリスト教の美しいモザイクが残されたピトラのヘラクリア遺跡を訪ねます。(注2) その後、オフリッドへ。	【2連泊】(オフリッド泊) 朝昼夕
4	オフリッド	午前、世界遺産オフリッドの観光へ。●聖ヨハネ・カネオ修道院を見学。○聖ソフィア大聖堂、●サミュエル要塞、○聖クリメント教会などにご案内します。(注3) 午後、自由行動。夕食には、オフリッド湖名物の鱒料理をご用意しました。	(オフリッド泊) 朝昼夕
5	オフリッド10:00発→ ベラット19:00着	午前、●聖ナウム修道院やツルニ・ドゥルミの泉クルーズ、●水上博物館を見学します。その後、国境を越え、アルバニアに入国しオスマントルコ時代の家並みが、岩山の斜面に位置する「千の窓を持つ町」、世界遺産ベラットへ。夕刻、●ベラット城を見学。●オヌフリ・アイコン博物館や○展望テラスへご案内します。(注3)	(ベラット泊) 朝昼夕
6	ベラット09:00発→ クルヤ城 プリズレン17:00着	午前、ベラットの伝統建築群のそぞろ歩きをお楽しみください。午後、アルバニアの古都クルヤへ。着後、○オールドバザール、●クルヤ城へご案内します(注3)。その後、バスにて国境を越えコソボ共和国の古都プリズレンへ。	【2連泊】(プリズレン泊) 朝昼夕
7	プリズレン	ご希望の方は、 赤い 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩にご案内します。午前、古都プリズレンの観光へ。○リウヴァジャ教会、○シナン・パシャモスクなど古都の散策をお楽しみください。(注1) 午後、自由行動。	(プリズレン泊) 朝昼夕
8	プリズレン09:00発→ プリシュティナ20:30発→	午前、コソボの首都プリシュティナの郊外に建つ後期ビザンチン様式の傑作、○グラチャニツァ修道院へご案内。その後、市内観光へ。15世紀以来の歴史を持つ○ファティモスクや○国立図書館などを散策。(注1) 夜、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) 朝昼機
9	イスタンブール 00:20着 02:15発→ 関西空港18:55着	夜、関西空港に到着後、解散。	機中泊

(注1) ツアー全体を通して、旧市街、城塞などは徒歩での観光が中心となります。スコピエ、プリズレン、プリシュティナの町は平坦な道ですが、各地目安として、約1～2時間前後の徒歩観光となります。
(注2) ピトラのヘラクリア遺跡では、貴重なモザイクを保護する目的で、モザイクの上に砂が掛けられることがしばしばございます。訪問時がどのような状況かは事前に発表されないため、場合によってはモザイクはほとんどご覧いただけない場合がございます。予めご了承ください。
(注3) オフリッド、ベラット、クルヤの旧市街、城塞は、上り坂や階段があり、それなりに歩く箇所がございます。ベラットは斜面に町が築かれているため、原則移動は坂道が階段になります。ベラットとクルヤについては、摩擦が進んでいる石畳のため、滑りづらく靴底がしっかりしている靴をご準備ください。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食7回、夕食6回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要 ■コソボ入国の際は海外旅行保険への加入が義務づけられています。下記要件を満たす保険証券を携帯する必要があります。①滞在期間をカバーし、死亡時の補償が含まれていること。②クレジットカード付帯でも可。③日本で発行された保険証券であること。

アンカラの新世界遺産 絶景のカッパドキアと 悠久のイスタンブール 9日間



アジアとヨーロッパ 2 つの顔を持つ、悠久の都イスタンブール

ここに注目。旅のポイント

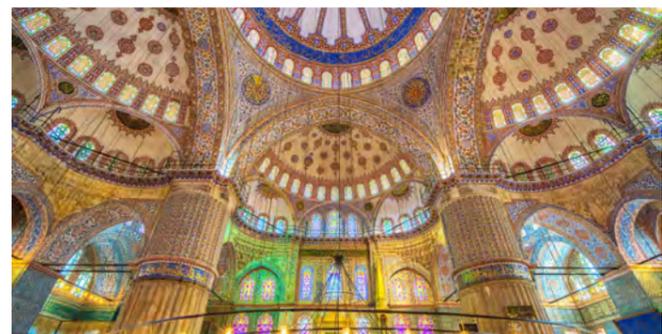
世界遺産のスルタンアフメット歴史地区(旧市街)に3連泊

街全体が世界遺産に登録されるイスタンブール旧市街には、修復が完了したブルーモスクや、博物館からモスクへ転身したアヤソフィア、オスマン朝の栄華を感じられるトプカプ宮殿など見どころが目白押しです。今回のツアーでは、旧市街に位置するホテルを確保しました。いつも観光客で賑わう人気の訪問地にも徒歩圏内なので、観光客が少ない早めの時間帯に合わせてご案内いたします。悠久

の歴史を感じられる旧市街地区でゆっくりと3連泊です。



アヤソフィア © GoTürkiye



修復が完了したブルーモスクの内部(イメージ)

変貌を遂げるイスタンブールの新しい見どころ

近年、大きく変貌を遂げるイスタンブール。約4年の歳月を経てカーリエ博物館がモスクとして2024年にオープンしました。元はキリスト教の聖堂で、イエスや聖母マリアを描いたフレスコ画が多数残る貴重な建物です。また、自由行動ではアジア側の古き良き下町地区にも足を運びます。トルコ式の木造民家が並ぶユスキュダルやボスポラス海峡の真珠と称されるクズグン

ジユックなど新旧が交差するイスタンブールの魅力をご満喫ください。



モスクとして再オープンしたカーリエモスクの内部には貴重なフレスコ画が残っています



「ボスポラス海峡の真珠」とも称されるクズグンジユック地区



カッパドキア 保存状態の良いフレスコ画が美しい岩窟教会

ツアープランナーより

悠久の時を超え、東西文明が交差するイスタンブール、そして大自然が創り上げたカッパドキア。その魅力を味わう旅へご案内します。イスタンブールでは歴史的建造物が集まる旧市街地区のホテルに3連泊。たっぷり時間をとお取りして、代表的な見どころはもちろん、アジア側に残る下町の散策にも出かけます。カッパドキアでは洞窟ホテルに2連泊です。自然のアートともいえる奇岩群に、巨大地下都市や岩窟教会が溶け込む歴史と自然が一体となった風景は訪れる人々を魅了します。2023年に世界遺産に登録されたアヒ・シェレフェッディン・モスクでは、トルコ建築の粋にもふれていただきます。トルコの歴史、文化、そして自然の美しさを心ゆくまでじっくりとお楽しみください。

アナトリアの大地が創り上げた圧巻の景観カッパドキア

カッパドキアの代名詞ともいえる独特の奇岩群の景色は、数百万年前の火山活動と長い年月をかけて風雨の浸食によって誕生しました。自然の力が生み出した東西20キロ、南北15キロにわたって広がる奇岩地帯の景観は圧巻です。一方、その

雄大な自然のなかには人類の営みの証が刻まれた歴史的な見どころも点在しています。紀元前8世紀ごろから築かれ始めたという巨大な地下都市や、迫害を逃れたキリスト教徒たちがひっそりと信仰を続けた岩窟教会にもご案内します。



カッパドキア ウチヒサルーの風景

まだまだあるカッパドキアの新プログラム

無形文化遺産に登録されるセマー(旋回舞踊)もカッパドキアにてご覧いただく機会を設けました。メブラーナ教団によって始まった舞踊は、トルコの習慣、歴史、文化を語る上で欠かせないものとなっています。



メブラーナ舞踊(イメージ)

カッパドキアの夜景と共に味わう贅沢なひととき

自然と歴史が融合したギョレメ地区のレストランにてご夕食を用意しました。目の前に広がる奇岩群と集落が夕闇に包まれライトアップされる風景を眺めながら、食事をいただく贅沢なひとときを味わってください。



ギョレメ地区にある絶景レストラン(イメージ)

世界遺産アヒ・シェレフェッディン・モスクを訪ねる

2023年に世界遺産に登録された首都アンカラのアヒ・シェレフェッディン・モスクは、中世アナトリアの木造多柱式モスクとして、伝統的建築を今に伝える貴重な存在です。24本の木造柱と大理石の柱頭の調和が見事です。



中世アナトリアの伝統を今に伝えるアヒ・シェレフェッディン・モスク

ご宿泊ホテル

- **カッパドキア：ウチヒサルー・カヤ・ホテル**
トルコで初めて岩窟を改造して造られたホテルは、カッパドキアの谷を一望できる立地にあります。バルコニー付きのお部屋をご用意しました。
- **アンカラ：アンカラ・ヒルトンSA**
- **イスタンブール：スラ・ハギア・ソフィア・ホテル**
ブルーモスク、アヤソフィア、地下宮殿など主要な見所からは徒歩5分ほど、トプカプ宮殿、グランド・バザールまでも徒歩10分程の良いホテルです。
※シャワーのみの客室となります。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ	ツアーコード：ME200Q
集合・日数・出発日	旅行代金
【関西空港集合・9日間】 9月17日(水)	エコノミークラス利用 ¥498,000 ビジネスクラス利用 ¥1,018,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥75,000にて承ります)	
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用	
燃油サーチャージ別途目安：¥56,000 / 12月1日現在	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港21:55発	夜、関西空港よりイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール05:00着 イスタンブール06:35発 ネブシェヒル07:55着 カッパドキア10:00着	朝、航空機を乗り換えネブシェヒルへ。 着後、バスにてカッパドキアへ。 午前、○ゼルベの谷、○鳩の谷、○ウチヒサルを見学します。 午後、早めにホテルにチェックイン。 夕刻、ローズバレーにて夕景観賞にご案内します。	[2連泊](カッパドキア泊) 朝昼夕
3	カッパドキア	終日、カッパドキアの市内観光と郊外観光にご案内します。 ●ギョレメ野外博物館、●聖ヨハネ教会、●洞窟修道院を見学します。 夕刻、メブラーナの舞踊の鑑賞にご案内します。	(カッパドキア泊) 朝昼夕
4	カッパドキア10:00発 (トゥズ湖) アンカラ15:30着	午前、バスにてアンカラへ。 途中、塩湖トゥズ湖に立ち寄りります。 午後、ホテルにチェックイン。	(アンカラ泊) 朝昼夕
5	アンカラ15:00発 イスタンブール16:20着	午前、2023年に世界遺産登録されたアヒ・シェレフェッディン・モスクや●アナトリア文明博物館を訪ねます。 昼食後、アンカラ空港へ。航空機にてイスタンブールへ。 夕刻、イスタンブール到着後、市内レストランにてご夕食。 夜、ホテルにチェックインします。	[3連泊](イスタンブール泊) 朝昼夕
6	イスタンブール	観光客が少ない早めの時間帯にイスタンブール旧市街の観光へ。2023年に修復を終えた●ブルーモスク、●アヤソフィアを見学します。 午後、自由行動。ご希望の方は、古き良きトルコの町並みが残る○ユスキュダル地区と○クズグンジユック地区の散策にご案内します。	(イスタンブール泊) 朝□夕
7	イスタンブール	ご希望の方は、 ■ 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散策へご案内します。 午前、引き続きイスタンブール旧市街の散策へ。オスマン朝の栄華の象徴●トプカプ宮殿を訪ね、ハーレムや宝物館を見学します。 午後、自由行動。ご希望の方は公共交通機関にてグランドバザールにご案内します。 夕食は、イスタンブールの夜景が楽しめるレストランにてご用意しました。	(イスタンブール泊) 朝□夕
8	イスタンブール11:00発	ご出発までゆっくりお過ごしください。 昼食後、2024年に修復を終え再オープンしたばかりの●カーリエ・モスク、●ドルマバフチェ宮殿の見学へ。 市内レストランにて夕食後、バスにてイスタンブール空港へ。	(機中泊) 朝昼夕
9	イスタンブール02:00発 関西空港19:00着	深夜、イスタンブールより航空機にて帰国の途へ。 夜、関西空港到着。着後、解散。	機中泊□

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食5回、夕食7回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：入国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要

1万2千年前の遺跡群が眠る大地へ 東トルコ・ネムルート山と ギョベクリ・テペ遺跡の旅 11日間



ギョベクリ・テペの神殿跡

ここに注目。旅のポイント

定説を覆す遺跡「ギョベクリ・テペ」、 さらに古い最古の神殿「カラハン・テペ」へ

氷河期が終わり、海面が上昇し日本が大陸と切り離された1万2千年前、トルコ南東部、シャンルウルファの北東約20キロの丘の上には世界最古の神殿が造られていました。「ギョベクリ・テペ」と「カラハン・テペ」の両遺跡が注目されるのは、その建設

年代で、人類が農耕や牧畜を始めたとされる時期を2千年以上さかのぼるのです。エジプトのピラミッドやメソポタミアの都市国家遺跡よりなんと7千年も古い時代の遺跡ということになります。

いまだ謎に包まれている 神秘的なネムルート山頂遺跡を訪ねる

19世紀後半に偶然発見されたネムルート山頂遺跡。巨大な神像は紀元前1世紀にこの地方に栄えたコンマゲネ王国時代のもので、ギリシャとペルシャという東西2つの文明の影響を強く受け、大変興味深いものです。早朝、山頂近くまで行くと

まだ明けきらぬ闇の中に遺跡の輪郭が見えてきます。やがて東の空が白み始め、神々の巨大な頭部が朝日に照らされる瞬間、そこには長い眠りから覚めて生命を宿すかのような神秘的な空間が広がります。



潜在規模はギョベクリ・テペより大きいとされているカラハン・テペ



コンマゲネ王国の王安ティオコス1世が紀元前62年に建てたとされる巨像

ツアープランナーより

メソポタミア文明、古代オリエントの源となったティグリス川、ユーフラテス川の源流はトルコ南東部にあります。「肥沃な三日月地帯」の中央部にして文明揺籃の地。この地から定説を覆す最古級の神殿跡が続々と発掘されています。今回は、1万2千年前の遺跡「ギョベクリ・テペ」、さらにそれよりも千年古いとされる「カラハン・テペ」の二つの古代遺跡と、東アナトリアの大地に点在する時代を超えた数々の遺跡、建造物をご紹介します。また、紺碧のヴァン湖や、見渡す限りの緑の草原、荒涼たる旧約聖書の舞台、アララト山の雄姿など、美しい自然の風景も目に焼き付けて離れません。歴史の面白さを再認識させる旅へ、お出掛けください。



ネムルート山頂遺跡 宗教儀式の場、あるいは王の墳墓とする説がありますが謎は解明されていません

トルコ最大の湖ヴァン湖 自然景観と奥深い歴史を楽しむ

トルコ最大のヴァン湖東岸の町ヴァンは強大なアッシリア帝国と対抗するほど栄えたウラルトゥ王国の本拠地でした。ここでは湖に浮かぶ島へと渡り、古来のアルメニア教会を訪ねます。エメラルドブルーの湖水とアルメニア教会のコントラストはまるで絵葉書のようなものです。また、トルコの至宝とされる猫がいます。世界中に千匹ほどとされる希少な猫で、

現在はヴァン猫研究所で厳重に保護されており、世界でここでしか見ることができません。



左右の目の色が違うヴァン猫(イメージ)



ヴァン湖とアルメニア教会(イメージ)

ツアーの見どころ

「ノアの方舟」伝説が息づくアララト山を望みます

有名な「ノアの方舟」伝説。その方舟の漂着地こそが、トルコとアルメニアの国境に位置するアララト山だと考えられています。その堂々とした姿は伝説にふさわしく、聖書の舞台に立ったかのようなのです。



伝説の地アララト山(イメージ)

ガズィアンテップで 世界最大級のモザイク博物館を訪問

セウグマ・モザイク博物館はチュニスのバルドー国立博物館を凌ぐ規模を誇り、今やトルコの至宝のひとつ。いずれも保存状態が極めて良く、2千年近く前の作品とは思えない、まさに圧巻の博物館です。



セウグマ・モザイク博物館のモザイク「ジブシーの少女」

ご宿泊ホテル

- カルス：カルス・シリン
- ドゥバヤジツ：ドォーシュ・ホテル
- ヴァン：ダブルツリー・バイ・ヒルトン・ホテル・ヴァン
- ピンギョル：グランド・ベルティ
- ネムルート山麓キャプタ：ホテル・ユーフラット・ネムルート
- シャンルウルファ：アラ・ハン・プティック・ホテル

※いずれのホテルもシャワーのみの客室となります。



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：ME195Q	
集合・日数・出発日	エコノミークラス利用	旅行代金	
【関西空港集合・11日間】 7月3日(木)、9月25日(木)	¥568,000	ビジネスクラス利用 ¥1,148,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥80,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥64,000：12月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港22:25発+	深夜、航空機にて、イスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール 05:00着 08:25発+ カルス10:35着	航空機を乗り換え、アルメニアに近いカルスへ。着後、カルスの市内観光。教会を改装した○キュンベツト・ジャーミイ、●カルス城、●カルス博物館などご案内し、早めにホテルへ入ります。	(カルス泊) 機屋夕
3	カルス08:30発+ アニ遺跡+ ドゥバヤジツ17:30着	午前、中世アルメニア王国の都●アニ遺跡を見学します。昼食後、アララト山麓の国境の町ドゥバヤジツへ向かいます。	(ドゥバヤジツ泊) 朝屋夕
4	(イスタク・パジャ) ドゥバヤジツ13:00発+ ヴァン16:00着	午前、ノアの方舟の跡、イスタク・パシャの宮殿にご案内します。午後、謎のウラルトゥ王国の都ヴァンへ。着後、ヴァン城跡と●ヴァン博物館へご案内します。	【2連泊】(ヴァン泊) 朝屋夕
5	ヴァン	終日、ヴァンと周辺の観光。●チャウシュテペ遺跡、○ホシャブ城を訪ねます。また、トルコ最大の湖ヴァン湖へ。ヴァン大学獣医学科が管理するヴァン猫研究所に立ち寄り。左右の目の色が違うヴァン猫をご覧ください。	(ヴァン泊) 朝屋夕
6	ヴァン08:30発+ アクダマル島+ ピンギョル18:00着	午前、ヴァン湖に浮かぶアクダマル島にボートで渡り、●アルメニア教会を見学します。その後、ピンギョルへ向かいます。	(ピンギョル泊) 朝屋夕
7	ピンギョル08:00発+ エラズ+ ネムルート山麓 キャプタ18:00着	午前、エラズへ。郊外の○ハルブット城や○パザールを見学します。昼食後、バスにてネムルート山麓へ。	(ネムルート山麓キャプタ泊) 朝屋夕
8	(ネムルート山) ネムルート山麓12:00発+ シャンルウルファ15:00着	早朝、■ネムルート山へ。圧巻の巨石像が待っています。(注) ホテルへ戻り、朝食後、休憩。その後、シャンルウルファへ。	【2連泊】(シャンルウルファ泊) 朝屋夕
9	シャンルウルファ (カラハン・テペ) (ギョベクリ・テペ遺跡)	午前、●カラハン・テペ(発掘が始まり、ようやく一般公開したばかりの古代遺跡)を参観。午後、いよいよ人類最古の神殿遺跡の■ギョベクリ・テペの参観。	(シャンルウルファ泊) 朝屋夕
10	シャンルウルファ+ ガズィアンテップ	ご希望の方は、■M街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩にご案内します。午前、●考古学博物館にて、ギョベクリ・テペ遺跡などからの珍しい出土品を中心に参観。続けて、隣接の●モザイク博物館の参観。その後、ガズィアンテップへ。着後、●セウグマ・モザイク博物館を見学。	
11	ガズィアンテップ20:25発+ イスタンブール22:25着	夜、国内線フライトでイスタンブールへ。着後、航空機を乗りかえ、帰国の途へ。	(機中泊) 朝屋□
11	イスタンブール02:05発+ 関西空港19:00着	夜、関西空港に到着後、解散。	機□□

(注) 天候により日の出はご覧いただけない場合がございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食9回、夕食8回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バス：必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バス：バスチケット未使用欄：1ページ以上必要

美しき水辺の街で5連泊 オセアニア避暑計画 西オーストラリア マーガレットリバーとパース滞在の旅 9日間



旅の舞台、オーストラリア・パース ©Tourism Western Australia



キングスパークのワイルドフラワー (イメージ)



靑空の下で楽しむバーベキューランチ (イメージ)



フリーマントル(写真、添乗員撮影)とロットネスト島へ



ロットネスト島ではクオッカに出会えます

ツアープランナーより

陽光あふれる自然に恵まれた 美しき水辺の街で5連泊

インド洋にほど近い西オーストラリア州の州都パース。街中を流れるスワン川のほとりに自由移民の入植が進み、豊富な鉱物資源を誇る西部の中心として国の経済を支え、豪州第四の都市となりました。基盤の目状の市内中心部は1.5km×2km四方とコンパクトで、人口はわずか1万人(周辺を合わせると200万人以上)。地図を片手に簡単に歩くことができます。市内を循環する無料バスCATが5路線走っており、ちょっとした移動にも大変便利です。滞在中は、電車でフリーマントルに出かけたり、フェリーで島にも渡ります。8月下旬から9月は、西オーストラリアでワイルドフラワーが咲く季節。キングスパークでの花めぐりもお楽しみください。

パースのおすすめレストラン・カフェの一例 ご滞在中に訪れてみてはいかがでしょうか



Dome Cafe (ドームカフェ) 【地図①】

西オーストラリアを中心に展開しているカフェで、気軽に軽食やコーヒー・紅茶が楽しめます。ホテルのすぐ近くです(添乗員撮影)



Sue Lewis Chocolatier (スー・ルイス・ショコラティエ) 【地図②】

パース生まれの人気チョコレート専門店(ホテルより徒歩約10分)。お土産に最適です。カフェスペースにて、ホットチョコレートでほっと一息つくのもおすすめです(写真イメージ) ©Tourism Western Australia



Grand Lane Fish House (グランド・レーン・フィッシュ・ハウス) 【地図③】

本格的なイギリス&アイルランドスタイルのフィッシュ&チップス店。専門店であり、魚の種類だけでなくソースの種類も豊富に取り揃えており、好みに合わせて選べます(添乗員撮影)



Oyster Bar Elizabeth Quay (オイスターバー・エリザベスキ) 【地図④】

スワンリバーを目の前に臨むエリザベスキに位置し、新鮮な牡蠣とお酒を楽しむことができます。全面ガラス張りの店内は開放感があり、地元民にも人気です(添乗員撮影)

The State Buildings (ザ・ステート・ビルディングス) 【地図⑤】

140年の歴史のある元政府機関をリノベーションした施設で、建物内に入るレストランやカフェはいずれもレベルが高く、地元民にも観光客にも人気です。

The Meat & Wine Co (ミート&ワイン・コー) 【地図⑥】

地元民に人気のオージービーフ・ステーキ専門店。複数人でシェアするためのメニューも用意されています。

Garum (ガルム) 【地図⑦】

ウエスティン・ホテル併設のイタリアン・レストラン。料理の質も高く、落ち着いてゆっくりとお食事を楽しむことができます。ワインの種類も豊富です。

The Grosvenor Hotel (ザ・グロブナーホテル) 【地図⑧】

地元民が集うカジュアルなパブ・レストラン。ビールの種類も豊富です。

マーガレットリバー近郊ではビーチに隣接するホテルに2連泊

旅の後半は、マーガレットリバー近郊のバンカーベイビーチに隣接する5つ星ホテル「プルマン・バンカーベイ・リゾート」に2連泊。2023年に西オーストラリア州ツーリズムアワードの5つ星宿泊施設部門において金賞を受賞をしています。全室ヴィラタイプで、緑豊かな板張りの遊歩道に沿って歩くと、真っ白な砂浜とター

コイズブルーのビーチまで散策することができます。滞在中は、先住民アボリジナルの伝説が残る美しい鍾乳洞ニルギ洞窟、大陸南西端のケープルーウィン、南半球で一番長い栈橋の上を走るジェット・トレイン乗車などへご案内し、オーストラリアの大自然の景勝を様々なポイントからご覧ください。



海に面したヴィラタイプのホテル (イメージ)

利用予定航空会社：キャセイパシフィック航空		ツアーコード：OA046Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・9日間】 8月26日(火)、9月2日(火)		エコノミークラス利用 ¥598,000	ビジネスクラス利用は お問い合わせください
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥100,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：全区間に適用 (関西空港～香港～パース～香港～関西空港)			
燃油サーチャージ別途目安：¥45,000/1月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港10:00発→香港13:05着 香港15:00発→パース22:35着	午前、関西空港よりキャセイパシフィック航空にて香港へ。 着後、航空機を乗り換えパースへ向います。 着後、バスにてホテルへ。 【5連泊】(パース泊) □機機	
2	パース (オリエンテーション)	午前、ゆっくり出発。現地ガイドとともに市内循環バスを利用してオリエンテーションと散策へご案内します。 (パース泊) 朝☒夕	
3	パース (キングスパーク)	ご希望の方は、 緑街の素顔に出会う朝のぶらぶら散策 へご案内します。 午前、 繁華街のロンドンコート などの散策。 途中スーパーマーケットで買い出しをして、市民の憩いの場キングスパークへ。パース市街を見渡す公園内でバーベキューの昼食を楽しみます(注)。 午後、 西オーストラリア植物園 (ワイルドフラワー/パピリオン)へご案内します。 (パース泊) 朝☒夕	
4	パース (フリーマントル) (ロットネスト島)	午前、公共交通機関にて港町フリーマントルへ。週末に開かれる賑やかなマーケットの見学と街の散策を楽しみます。 午後、フェリーにて可愛い希少動物クオッカが生息するロットネスト島へ向かいます。 夕刻、フェリーにてロットネスト島からスワン川を渡り、パースへ戻ります。 (パース泊) 朝☒夕	
5	パース (終日自由行動)	終日、自由行動。ご希望の方は午前、添乗員が美費にてエリザベスキよりフェリーにてサウスパースへと渡り、パース動物園へご案内します。 (パース泊) 朝☒夕	
6	パース09:00発→(バスセルトン)☒ マーガレットリバー近郊16:00着	午前、バスにてマーガレットリバーエリアの入り口にあたるバスセルトンへ。 着後、昼食。食後、町の散策と南半球で一番長い栈橋の上をゆっくりとジェット・トレインを楽しみます。 夕刻、ホテルに到着。 【2連泊】(マーガレットリバー近郊泊) 朝☒夕	
7	マーガレットリバー近郊(マーガレットリバーエリア)☒ (ワイナリーでのランチ)	終日、バスにてマーガレットリバーエリアを巡ります。エリア南部の白砂のビーチが美しいハメルンベイやオーストラリア南西端のケープルーウィン、エリア北端にある1904年建造の オーケープナチュラリスティカ などを訪ねます。 昼食はマーガレットリバーエリアのワイナリーにて。 (マーガレットリバー近郊泊) 朝☒夕	
8	マーガレットリバー近郊(ニルギ洞窟)☒ パース23:55発→	午前、自由行動。チェックアウトまでゆっくりお過ごしください。昼食後、 ヤリンガップ近郊のニルギ洞窟 へ。鍾乳洞を見学します。その後、バスにてパースへ。 深夜、航空機にて香港へ。 (機中泊) 朝☒夕	
9	香港07:40着 香港10:25発→ 関西空港15:15着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 午後、関西空港に到着。 機☒夕	

(注) 荒天時は中止となります。

ご旅行条件とご注意

- 最少催行人員：10名様
- 食事：朝食7回、昼食5回、夕食4回
- 添乗員：関西空港ご出発から関西空港ご到着まで同行します。
- バスポート必要残存有効期間：日本帰国時まで有効なもの
- バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要
- オーストラリアの入国の際、専用アプリ「AustralianETA」をモバイルデバイスにダウンロードしたうえで、電子入国許可の事前申請が必要となります。現在、旅行会社での代行取得ができませんため、お客様ご自身の手続きが必要となります。ご心配な方は、最寄りの弊社支店にお越しいただければ、スタッフが登録のお手伝いをさせていただきます。(その場合、手数料としてお一人様につき6,600円(税込)にて承ります。申請にはパスポートなど必要書類がありますので、詳しくは各支店までお問合せください。)
- ご自身で取得される場合は、AustralianETAサイト(https://immi.homeaffairs.gov.au/visas/getting-a-visa/visa-listing/electronic-travel-authority-601#HowTo)にアクセスして取得してください(実費20歳未満のクレジットカードが必要となります)。

ご宿泊ホテル

- パース：ダクストン・ホテル・パース
エリザベスキ・キー(ウォーターフロントエリア)から500mほどに位置するホテルです。市内を流れるスワン川、川沿いの広大な芝生ラングラーパークなど、街歩きの中でひと息つける場所が近くにあり、レストランやカフェ、ショッピングモールも徒歩圏内です。約32mの客室をご用意しました。
- マーガレットリバー近郊：プルマン・バンカーベイ・リゾート
バンカーベイ・ビーチに隣接するヴィラタイプのホテルです(客室はガーデンビューとなります)。ビーチの散策などもお楽しみいただけます。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

祭り・イベント
リパブルルーズ
地球を歩く
ビジネスクラス利用の旅
ヨーロッパアルプスの旅
人気の旅
シルクロード
近場のアジア
船旅

ジャカランダの季節 南部アフリカと喜望峰到達の旅 10日間



ジャカランダが咲くプレトリア (イメージ)

ここに注目。旅のポイント

象の聖地、ボツワナのチョベ国立公園では、ゲームドライブとボートサファリを満喫します

アフリカ屈指の象の生息地、ボツワナのチョベ国立公園では、終日、動物サファリを満喫します。4WDで動物を探しながらのゲームドライブと、チョベ川に水を飲みに来る動物をボートから楽しむボートサファリ、2種類のアプローチで迫力ある動物たちの生態に迫ります。



ボートサファリでは一時もカメラを手放しません



ボートサファリでは水辺に集まる象を観察(イメージ)

ジャカランダが艶やかに咲く季節に訪問 プレトリアではこだわりのホテルでツアーを締めくくります

「アフリカの桜」という別名を持つジャカランダは南米原産の樹木。南アフリカ共和国のプレトリアは「ジャカランダ・シティ」と呼ばれ、毎年10月になると、街路樹をはじめ至るところに植えられた7万本ものジャカランダが咲き、町は薄紫色に染まります。このツアーはジャカランダの花が咲く時期に出発日を設定しています。また、ゆっくりとジャカランダを楽しんでいただけるよう、宿泊は、



「ジャカランダシティ」と呼ばれるプレトリア (イメージ) 写真提供: 南アフリカ観光局



宿泊ホテルの敷地には、ジャカランダの並木があります (イメージ)



ボツワナのチョベ国立公園 ライオンにも出会えるかも(イメージ)

ツアープランナーより

ジャカランダが咲く春に合わせ、南部アフリカの3カ国の魅力をご堪能いただけます。南アフリカ、ジンバブエ、ボツワナの3ヶ国は、アフリカらしい大自然を満喫できる場所があれば、まるでヨーロッパのようであると感じさせないような場所もございます。この旅の醍醐味は、地域によってモザイクのようにまるで異なる趣きがあるということでしょう。テーブルマウンテンの裾野に広がるケープタウンはアフリカ大陸を代表する町であり、ヨーロッパの海辺の町を想起させます。一方で、喜望峰やテーブルマウンテンなどの自然美も楽しめる場所です。また、世界三大瀑布のひとつヴィクトリアの滝の風景や、象の聖地チョベ国立公園ではサファリカーによるゲームドライブやボートサファリ体験をお楽しみいただく、全てがハイライトの行程です。「アフリカの桜」とも呼ばれる薄紫色のジャカランダの花が町を彩るプレトリアの観光も含めて、見どころをしっかりとご案内します。



「ヴィクトリア大瀑布」をゆっくりと見学します

ヴィクトリア大瀑布はジンバブエとザンビアとの国境となっている、世界三大瀑布のひとつ。約1.8キロの遊歩道にいくつかの展望台があり、様々な角度からの滝をご覧いただけます。たっぷりとお時間をお取りしておりますので、存分に堪能していただけることでしょう。また、日没に合わせてザンベジ川のサンセットクルーズへご案内します。天候が良ければ、夕日をご覧いただけます。



ザンベジ川の向こうに沈みゆく夕日 (イメージ)



水量が少なめだからこそ全貌が見られるヴィクトリア大瀑布(イメージ)

ケープタウンではテーブルマウンテンを望むお部屋で2連泊します

■ ケープタウン：ヴァンヤード・ホテル
くつろぎの時間をお楽しみいただけるよう、2連泊するケープタウンではヴァンヤード・ホテルをご用意しました。ウォーターフロント地区から15分ほどの郊外、閑静な住宅街に建つホテルで、南アフリカの重要文化財にも登録される英国様式の瀟洒な建物が皆様をお出迎えます。テーブルマウンテンの麓に位置し、天気が良ければお部屋や庭園からテーブルマウンテンを見上げることもでき、お庭には様々な植物が植えられているので散策も楽しいホテルです。



英国様式のヴァンヤードホテル本館



テーブルマウンテンを眺められるお部屋をご用意しました。(イメージ)

■ ヴィクトリアフォールズ：パーム・リバー・ホテル
■ プレトリア：キーヴィッツ・グリーン
かつてのワイナリーの敷地を利用したケープタウン様式のホテル。エントランスにはジャカランダの並木があります。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：キャセイパシフィック航空		ツアーコード：FS043Q
集合・日数・出発日	旅行代金	
【関西空港集合・10日間】 10月20日(月)	エコノミークラス利用 ¥798,000	ビジネスクラス利用 ¥1,248,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥130,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：関西空港～ヨハネスブルク間に適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥70,000：1月1日現在		

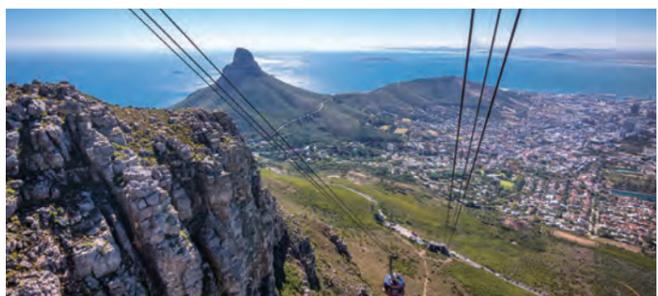
日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港18:40発→ 香港21:40着	夜、関西空港より、航空機にて香港へ。	(機中泊) □□機
2	香港00:45発→ ヨハネスブルク07:40着 ヨハネスブルク10:00発→ ヴィクトリアフォールズ11:45着	航空機を乗り換え、ヨハネスブルクへ。 航空機を乗り換え、ヴィクトリアフォールズへ。 夕刻、ザンベジ川のサンセットクルーズ(軽食をつまみながら)へご案内します。(注1) 【3連泊】(ヴィクトリアフォールズ泊) 機中夕	
3	ヴィクトリアフォールズ(ヴィクトリアの滝、ザンビア)	午前、世界三大瀑布のひとつ、ヴィクトリアの滝の見学。遊歩道を歩きながら様々な角度から滝をご覧いただけます。その後、ザンビアに入国し、ザンビア側のヴィクトリアの滝(水量は少ないです)およびムクニ村の見学にご案内します。 (ヴィクトリアフォールズ泊) 朝昼夕	
4	ヴィクトリアフォールズ(チョベ国立公園)	終日、世界有数の象の生息地として知られるボツワナのチョベ国立公園を訪ねます。ゲームドライブやボートサファリをお楽しみください。(注2) (ヴィクトリアフォールズ泊) 朝昼夕	
5	ヴィクトリアフォールズ 13:25発→ ケープタウン16:30着	午前、ホテルを出発し空港へ。 午後、航空機にてケープタウンへ。 着後、ホテルへ。ご宿泊は「ヴァンヤード」をご用意しました。重要文化財に指定された瀟洒な建築で、部屋や敷地内からテーブルマウンテンを望めるホテルです。 【2連泊】(ケープタウン泊) 朝□夕	
6	ケープタウン	終日、ケープタウンと周辺の観光へご案内します。 午前、ケーブルカーにて●テーブルマウンテンを訪ねます(注3)。その後、青い海と奇岩が続く沿岸のケープ半島のドライブルートを走り、アフリカ最南端の○喜望峰や○ケープポイント、ペンギンが生息する○ホルダーズビーチへご案内します。(注2) (ケープタウン泊) 朝昼夕	
7	ケープタウン 14:00発→ ヨハネスブルク16:05着 プレトリア18:00着	午前、ウォーターフロントを訪ねます。 午後、航空機にてヨハネスブルクへ。 着後、バスにてプレトリアへ。 【2連泊】(プレトリア泊) 朝□夕	
8	プレトリア	終日、ジャカランダシティと称される町プレトリアにて、ジャカランダの開花状況に合わせて町をご案内します。(注4) (プレトリア泊) 朝昼夕	
9	プレトリア07:30発 ヨハネスブルク11:20着→	朝、バスにてヨハネスブルク空港へ。 午前、航空機にて香港へ。 (機中泊) □機	
10	香港06:00着 香港08:20発→ 関西空港12:45着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。 午後、関西空港到着後、解散。 □機□	

※5、7日目の昼食は、航空機のスケジュールの都合で省略しておりますが、空港にてご購入いただくことは可能です。

(注1)自然現象のため、荒天等の場合はご覧いただけないこともございます。予めご了承ください。
(注2)写真で紹介している野生動物が必ずご覧いただけるというわけではございません。予めご了承ください。
(注3)ロープウェイは強風や悪天候の場合には、急遽、メンテナンスが入ることもあり、運行されない場合もございます。その際は他の観光地へご案内します。
(注4)ジャカランダの一般的な開花時期に合わせて出発日を設定しておりますが開花時期は気候や気温により左右されることをお含みおさください。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食5回、夕食7回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バス：必要残存有効期間：帰国時6カ月以上 ■バス：バスパス未使用機：見開き2ページを2箇所含む計8ページ以上必要 ■ジンバブエ査証料：45 ドル ■査証は現地にて取得いたしますので、現地にてお支払いください。(2025年1月現在)



ケープタウン テーブルマウンテンへ。上から眺めるケープタウンの絶景は優美です(イメージ)

ヌーの川渡りシーズンに2回の国内線利用で訪ねる キリマンジャロ山麓と ケニア マサイマラ セレナホテル滞在の旅 10日間



アンボセリ国立公園 キリマンジャロを背景に、仲よしゾウの親子（イメージ）

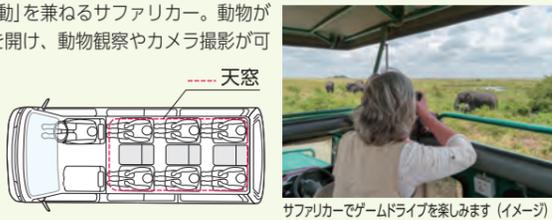
ここに注目。旅のポイント

国立公園内や国立保護区内のホテルに宿泊し、ビッグ5を追い求めてサファリを満喫

ケニアの旅の醍醐味といえば、ビッグ5（ライオン、ヒョウ、ゾウ、パフアロー、サイ）を追い求め、広大なサバンナをサファリカーで巡るサファリです。ケニアの7月から9月は乾季にあたるためサバンナの茂みの背が低くなり、動物を見つけやすくなることから、サファリには絶好の季節といえます。アンボセリ、マサイマラとも、動物たちが特に活発となる早朝と夕方の時間帯を中心にサファリへ出かけます。アンボセリでは、ホテルの敷地からもキリマンジャロの雄姿が望める国立公園内のロッジを、マサイマラでは自然保護区内のロッジをご用意しました。

サファリカーは皆様が窓側になるように手配しています

「野生動物の観察」と「移動」を兼ねるサファリカー。動物が現れると天井のハッチを開け、動物観察やカメラ撮影が可能です。弊社では、1台のサファリカーの利用は6名様までとして、皆様に窓側の座席にお掛けいただけるよう手配しています。



サファリカーでゲームドライブを楽しみます（イメージ）

ご宿泊ホテル 絶好の立地を誇る老舗のロッジに宿泊

アンボセリ国立公園:アンボセリ・セレナ・サファリロッジ

アンボセリ国立公園内に位置する数少ないホテルの一つをご用意しました。最大の魅力はその景観。お天気の良い日には、ホテルの敷地からキリマンジャロや野生動物がご覧いただける素晴らしい環境が自慢です。



快適な滞在をお楽しみください

マサイマラ国立保護区:マラ・セレナ・サファリロッジ

マサイマラ国立保護区のほぼ中央に位置し、空港からも近い好立地。ヌーの川渡りで知られるマラ川にも近く、川渡りを狙うサファリドライブの際にも便利です。保護区内にあるロッジの中でも設備の整ったロッジとして知られ、敷地内から雄大なケニアの大地を望めます。



ホテルの敷地からはケニアの大地が望めます

■ ナイロビ: ナイロビ・セレナ・ホテル

※いずれのホテルもシャワーのみの客室となります。



ツアープランナーより

見渡す限りのサバンナを駆け抜ける野生動物、自然の法則に従って生きるマサイの人々。劇的なヌーの川渡りの時期に合わせて、夏のケニアを訪ねます。その機会を逃さないよう、マサイマラでは、マラ川を見晴らす高台に建つ高級ロッジで4連泊としました。動物たちの生へのエネルギーがほとばしる、厳しくも美しいドラマチックな野生の世界が皆様を待っています。アンボセリではアフリカ最高峰キリマンジャロの雄姿を望む高級ロッジに2連泊。キリマンジャロを眺めながらの朝食や、マサイ族の暮らす村の訪問など、ケニアの大自然や文化を多彩に感じるプログラムもご用意。また、ナイロビ~マサイマラ間は国内線を利用し、移動の負担を軽減した効率的な日程としています。ゆとりの行程で、存分にサファリをお楽しみください。

動物の宝庫マサイマラ

国立保護区内のホテルに充実の4連泊

面積は1840平方キロメートル、大阪府と同じくらいの広さを誇るマサイマラ国立保護区。野生動物の生息数はケニア随一で、動物との遭遇率が高いうえに種類が豊富なため人気です。ビッグ5はもちろんのこと、チーターやハイエナなどの肉食動物、キリン、シマウマなどの草食動物、サファリと聞いて想像する動

物はすべて生息。4連泊しますので、思う存分サファリを楽しみましょう。



チーターの親子(イメージ)

決死の川渡り!

マラ川に集まるヌーの大群(マサイマラ)

乾季にあたる7月末~9月末は、多くの動物たちがマサイマラに集まります。草を求めてやってきた100万頭にも及ぶヌーの大群は、生き延びるため、ワニの待ち受けるマラ川を必ず越えなければなりません。続々と河畔に集まるヌーたち。やがて一頭が意を決したように川へと飛び込んだのをきっかけに、怒涛の川渡り

が始まります。このたびは、マサイマラ自然保護区内にあり、マラ川からも近い高級ロッジをご用意。4連泊の滞在中はサファリドライブでチャンスを狙います。 ※ヌーの川渡りや動物たちとの出会いは自然現象に左右されますので、必ず見られるとは限りません。



セレンゲッティから大移動してきたヌーの群れ。川渡りは始まるのか、ドキドキしながら見守ります(イメージ)

アンボセリ国立公園に宿泊するからこそその贅沢 キリマンジャロを眺めながら朝食を

アンボセリの大自然の真っ只中、オブザベーション・ヒルと呼ばれる小高い丘の上にテーブルを用意し、朝食をお召し上がりいただけます。文豪ヘミングウェイが愛したキリマンジャロの雄姿を望みながら乾杯しましょう。



キリマンジャロを望みながらの朝食は、忘れられないひとときに(イメージ)

マサイ族の村も訪ねます

マサイマラやアンボセリなどの公園内には、自然とともに生活をするマサイ族の村が点在しています。アンボセリ滞在中には彼らの村を訪ね、その生活にふれていただけます。



アフリカの大地とともに生きるマサイ族(イメージ)

利用予定航空会社: エミレーツ航空、カタール航空		ツアーコード: FE035N	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・10日間】 8月21日(木)		エコノミークラス利用 ¥1,180,000	ビジネスクラス利用 ¥1,880,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥180,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間: 日本~中近東主要都市~ナイロビ間の往復適用			
燃油サーチャージ別途目安: ¥66,000: 12月1日現在			
日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港23:45発→	深夜、関西空港より航空機にてドバイへ。	(機中泊) □□機
2	ドバイ 04:50着 10:15発→ ナイロビ14:15着	着後、航空機を乗り換え、ケニアのナイロビへ。 着後、●ジラフセンターに立ち寄り(注1)、ホテルへ。	(ナイロビ泊)機機夕
3	ナイロビ08:00発→ アンボセリ国立公園 12:30着	朝、ナイロビから文豪ヘミングウェイが愛したアフリカ最高峰キリマンジャロを望むアンボセリ国立公園へ。 昼頃、アンボセリ国立公園内に位置するロッジに到着。 夕刻、サファリドライブへ。 【2連泊】(アンボセリ泊) 朝昼夕	
4	アンボセリ国立公園 (キリマンジャロ・フロックファスト)	早朝、サファリへ。 オブザベーション・ヒルにてキリマンジャロの雄姿を眺めながらの朝食をご用意しました(天候により、ロッジでの朝食となります)。 午後、マサイ族の村も訪ねます。 夕刻、サファリドライブへご案内します。	(アンボセリ泊) 朝昼夕
5	アンボセリ国立公園午前発→ ナイロビ 14:00発→ マサイマラ 14:40着	朝、サファリドライブへご案内します。 午前、ナイロビ空港へ。 午後、空路、マサイマラ国立保護区へ。(注2) 着後、ロッジにチェックイン。 ご宿泊は「マラ・セレナ・サファリロッジ」です。この日はロッジでお寛ぎください。	【4連泊】(マサイマラ泊) 朝昼夕
6・7・8	マサイマラ国立保護区 (サファリドライブ)	本日より3日間、サファリを楽しみます。 動物の状況に合わせ、終日もしくは、朝夕のサファリへご案内します。(終日サファリの場合は、お弁当を持って出かけます) 朝夕のサファリの際は、日中の時間をのんびりとお過ごしください。	(マサイマラ泊) 朝昼夕
9	マサイマラ国立保護区午前発→ ナイロビ16:35発→ ドバイ22:40着	午前、マサイマラより国内線航空機にてナイロビへ(注2)。 ナイロビより、航空機にてドバイへ。 着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。	(機中泊) 朝昼機
10	ドバイ03:00発→ 関西空港17:15着	夜、関西空港に到着後、解散。	機機□

※日程表の時刻は、関西空港発着のエミレーツ航空の利用を想定したものです。他の便、他の航空会社を利用する場合は、発着空港および時刻、日程が異なります。
※表記または写真の野生動物が必ずご覧いただけるわけではありません。予めご了承ください。

※ケニアの国内線は、受託手荷物の重量とカバンのタイプに制限があります。
荷物重量:15kg ソフトバックタイプをご用意ください。ハードケースのキャリーなどは利用できません。ナイロビまでスーツケースを利用して、ナイロビでスーツケースを預けて、ソフトバックをご利用いただくことも可能です。

(注1) 時間によってはジラフセンターは9日目にご案内する場合もございます。
(注2) 国内線のスケジュールは流動的なため、時間に変更となる場合があります。

ご旅行条件とご注意

- 最少催行人員:8名様 ■食事:朝食7回、昼食7回、夕食7回 ■添乗員:関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間:帰国時6カ月以上 ■バスポート査証未使用欄:見開き2ページ以上を含む計3ページ以上必要
- ケニア入国の際、電子渡航認証(eTA)が必要となります。 ※ご自身で取得される場合は、eTA 専用サイト(https://www.etakenya.go.ke)にアクセスして取得ください(実費34米ドル(1/1現在)。クレジットカードが必要となります)。 当社で代行取得をご希望の方は、申請料金5,300円(1/1現在の料金ですが変更となる場合もございます)、手数料:6,600円(税込)にて承ります。 証明写真:1枚(縦4.5cm×横3.5cm)背景白色のみ、カラーのみ、6ヶ月以内に撮影のもの、 パスポート(顔写真見開きページ)のカラーコピーをお預かりいたします。
- 予防接種について:黄熱病の予防接種は義務付けられてはおりませんが、接種が推奨されています。詳しくは担当までお問合せください。



マサイマラのサバンナに佇む雄ライオン。ビッグ5との出会いに期待が高まります(イメージ)